

設置会社様向け

HomeLink 利用マニュアル

(アプリバージョン 10.0)

目次

1. セットアップの前に	5
ユーザー様にご用意いただくもの	5
Wi-Fiルーターの設定を確認	5
2. アプリのインストール	6
3. ホームの作成	7
4. 機器のセットアップ	8
EPLUGをセットアップする	10
EPLUGの手動セットアップを試す	11
5. 家電リモコンを登録 (eRemote Proのみ)	13
家電リモコンの登録について	13
住設家電のリモコンの登録	14
エアコンの登録	14
テレビの登録	16
再学習をする、未登録のボタンを学習する	16
6. 機器の追加、交換対応	18
7. スマートリモコン「eRemote Pro (イーリモートプロ)」の設置	18
設置時のポイント	19
8. 各センサーを登録(eHub,開閉センサー,環境センサー)	20
EHUBを接続	20
EHUBをセットアップ	20
環境センサーをセットアップ	21
開閉センサーをセットアップ	22
各センサーを設置	22
環境センサーを設置	22
開閉センサーを設置	24
9. eCurtainを登録する	26
ECURTAINのパネル画面について	27
10. eCamera 2 (LOOK) を設置する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。	28
11. 機器をリセットする	30

環境センサーをリセットする.....	30
開閉センサーをリセットする.....	30
ECAMERA2(LOOK)をリセットする	31

12. ZigBee製品セットアップ32

開閉センサー（ZIGBEE）を設置する.....	32
ボタン（ZIGBEE）を設置する	33
温湿度センサー（ZIGBEE）を設置する.....	33
カーテン（ZIGBEE）を設置する.....	35
付属品の確認.....	35
レールの組立.....	36
ベルトのカット.....	38
両開きの組立.....	41
片開きの組立.....	47
レールの取付.....	52
モーターの取付・取外し.....	54

13. 他社製品を連携する55

美和ロックを連携する	55
HomeLink対応のスマートロックについて	55
デバイスを登録する	56
① アプリにハブ（BLE）を登録する.....	57
② スマートロックをペアリング待機状態にする	59
DTRS II smart・DTRSをペアリング待機状態にする	59
PiACK II smart・PiACK IIをペアリング待機状態にする	62
③ アプリにスマートロックを登録する.....	64
※アプリにスマートロックを登録後、操作不可の場合.....	66
LINK-S ² （スマートスイッチ）を連携する.....	67
Link-S ² の設置	68
Link-S ² アプリにてLink-S ² のセットアップ、設定.....	69
HomeLinkと連携.....	78

リンナイ給湯器を連携する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。..... 79

ノーリツ給湯器を連携する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。..... 82

14. よくある質問 (eRemote Proについて)84

Q. セットアップができない..... 84

Q. 再設定したい (リセット方法) 84

Q. アプリからリモコンボタンをタップしても反応しない..... 85

※アプリ画面の文言等については作成時点のものとなります。予めご了承ください。

1.セットアップの前に

ユーザー様にご用意いただくもの

- 常時接続できるWi-Fi環境（2.4GHz帯）
- スマートフォン（パソコンではご使用いただけません）

Wi-Fiルーターの設定を確認

以下の設定項目をご確認ください。

項目	設定	備考
2.4GHz帯	有効	セットアップ時のみ2.4GHzにする必要があります
パスワード（暗号化キー）	半角英数字のみ使用	32桁以上は対応していません
認証方式	WPA/WPA2	WEPには対応していません
MACアドレスフィルタリング	無効	
IPアドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	※を確認ください

※プライバシーセパレータについて

ルーターのメーカーや機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。

有効になると、ルーターを介してスマホと本製品と通信できないため、無効にする必要があります。

※モバイルルーターをお使いの場合

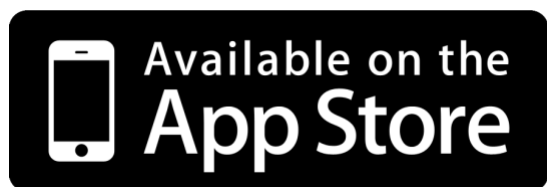
Wi-Fi暗号化強化（PMF）という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。

2. アプリのインストール

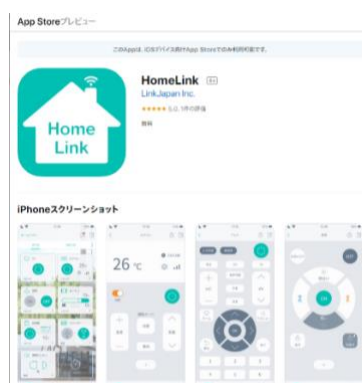
※iOS、Androidをサポートしています。

以下のQRコードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink（ホームリンク）」アプリをインストールします。管理会社様より連絡のあったアカウント、パスワードにてログインします。

【iOS】



【Android】



※iOS11.0、Android7.0以上をサポートしています。

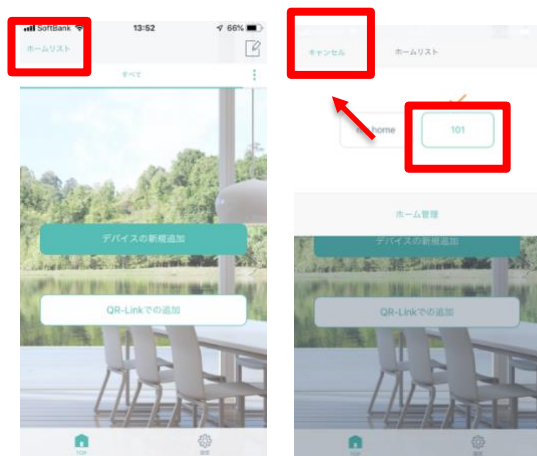
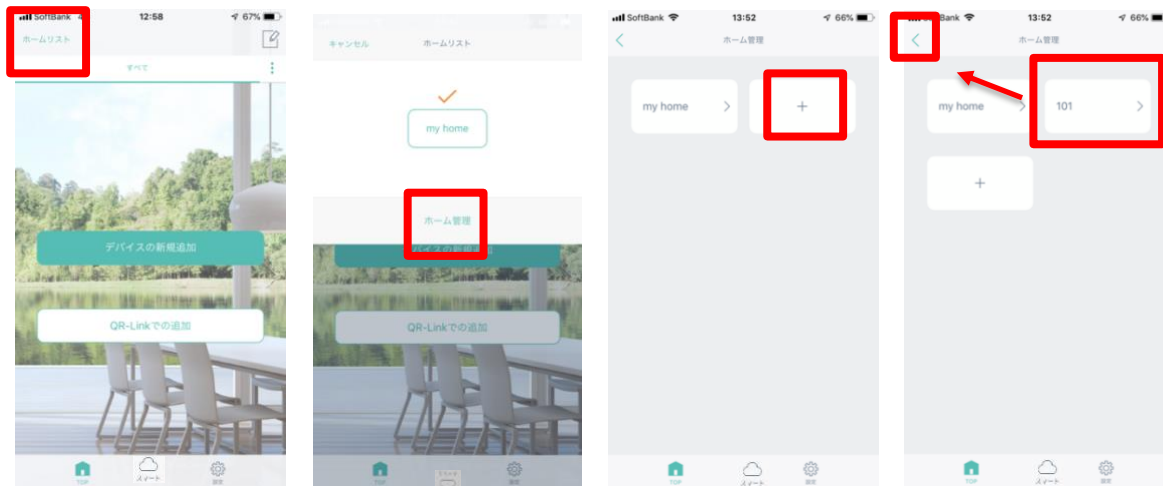
※位置情報をONにしてください。

3. ホームの作成

①スマートフォンを部屋のWi-Fiに接続します。

※2.4GHz帯に接続してください。5GHz帯は機器のセットアップできません。

②対象の部屋のホームを作成します。下記の例では101号室です。



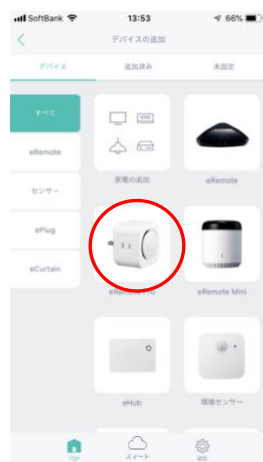
4. 機器のセットアップ

スマートフォンを部屋のWi-Fi（2.4GHz帯）に接続してセットアップを行ってください。

※5GHz帯は機器のセットアップができません。



「デバイスの新規追加」をタップします。



「eRemote Pro」をタップします。



ランプが点滅していることを確認して「次へ」をタップしてください。



Wi-Fiが自動入力されていることを確認してWi-Fiパスワードを入力し、「次へ」をタップします。



「Wi-Fiを選択」をタップします。スマホのWi-Fi設定にて「eRemote Pro_」から始まるSSIDを選択して、HomeLinkアプリに戻ります。



HomeLinkアプリに戻るとセットアップが始まります。（10～30秒かかります）



追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップします。続いて家電リモコンの登録を行います。

セットアップ失敗時に本製品のランプが消灯している場合

セットアップに失敗時、本製品のランプが消灯している場合は、セットアップが完了している可能性があります。

以下の手順でセットアップを完了することが可能です。

- ①「ランプが消えました」をタップします
- ②“未設定”タブに本製品が表示している場合、タップし追加します



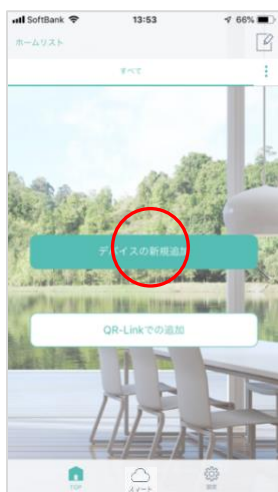
※上記の手順で表示されない場合は、本製品の電源を抜き差し、アプリをマルチタスク画面より閉じて、再起動してもう一度“未設定”タブよりご確認ください。

本体ランプが消灯していない場合は、ルーターに特別な設定がされている可能性があります。

[「Wi-Fiルーターの設定を確認」](#)の項目を、ご確認ください。

ePlugをセットアップする

ePlugは自動セットアップと手動セットアップ（BroadlinkProVに接続する方法）があります。
自動セットアップに失敗し、かつランプが点滅している場合は、手動セットアップを行います。



「デバイスの新規追加」をタップします。



「ePlug」をタップします。



ランプが0.3秒間隔に高速点滅していることを確認して「次へ」をタップします。



Wi-Fiが自動入力されていることを確認してWi-Fiパスワードを入力し、「次へ」をタップします。



セットアップが始まります。（10～30秒かかります）



追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択し、「次へ」をタップし、登録完了です。

! セットアップ失敗時に、ランプの状態によって以下にお進みください。

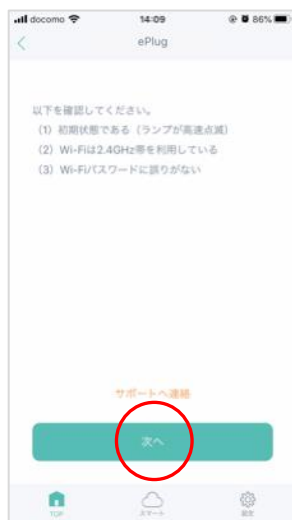
- ・ランプが消灯している場合
[「セットアップ失敗時に本製品のランプが消灯している場合」](#)をご参考ください。
- ・ランプが点滅している場合
次ページの手動セットアップを行なってください。

ePlugの手動セットアップを試す

セットアップに失敗し、かつ失敗時にランプが点滅している場合は、手動セットアップを行ってください。



「ランプが点滅」をタップします。



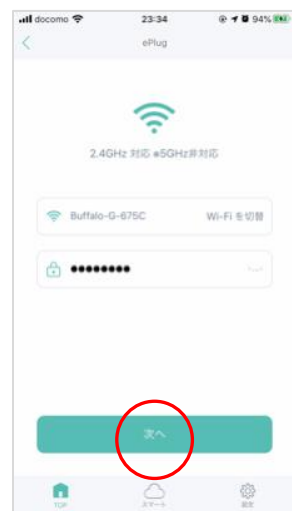
「次へ」をタップします。



本体のリセットボタンを長押しし、ランプを0.3秒間隔の高速点滅にして、



再度リセットボタンを長押しし、ランプを断続的な4回点滅にして、「次へ」をタップします。



2.4GHzのWi-Fiに接続していることを確認し、Wi-Fiパスワードを入力して「次へ」をタップします。



“BroadlinkProV”に接続します。「接続」をタップします。



セットアップが開始されます。
※[BroadlinkProVに接続できません]と表示された場合は、次ページをご確認ください。



追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択し、「次へ」をタップします。

! [BroadlinkProVに接続できません]と表示された場合
スマホのWi-Fi設定より[BroadlinkProV]に接続し、アプリに戻ると、セットアップが再度開始されます。



5. 家電リモコンを登録（eRemote Proのみ）

家電リモコンの登録について

本製品に家電リモコンを登録する方法は、以下の2つの方法があります。

① プリセット登録（簡単登録）

テレビ、エアコン、照明の登録については、メーカー選択するだけで簡単にリモコンの登録ができます。

② 手動学習で登録



手動学習では、手元に家電リモコンを用意する必要があります。



学習の際は、本製品に家電リモコンを向けて学習させたいリモコンボタンを押してください。



プリセット登録したテレビ、照明は手動学習が可能です。

エアコンは左図の [+] から手動学習しボタンの追加が可能です。

パネル名	プリセット（簡単登録）	再学習	ボタンの追加
エアコン	○	※追加したボタンのみ	○
テレビ	○	○	○
照明	×	○	○
その他	×	○	○

！リモコン登録時の注意点

本製品と家電の間に壁や障害物があると赤外線が届かず、家電が反応せず正常にリモコンを登録できない可能性があります。登録の際は、設置場所にご注意ください。

手動学習時の注意点

- ・直射日光や照明光が直接強く当たる状況では学習は行わないでください。学習がうまくいかない場合は、暗い部屋など場所を変更して行ってください。
- ・長押ししないようワンタッチを意識して学習してください。
- ・家電のリモコンの電池残量をご確認ください。

■エアコンのリモコン信号について

エアコンのリモコン信号は、冷房・暖房・温度・風量・風向などの情報をまとめて送信しています。温度のみや風量のみでの学習を行うことができません。

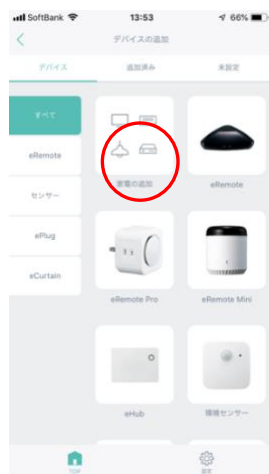
住設家電のリモコンの登録

アプリの案内に従って、住設家電のリモコンを登録してください。登録完了後、**全てのリモコンボタンをタッチし**、問題なく家電が動作するか確認してください。

作業完了後、管理会社様へ連絡を行ってください。



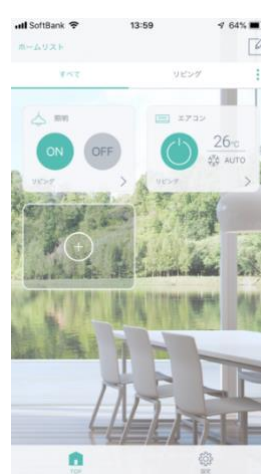
「+」をタップします。



「家電の追加」をタップします。



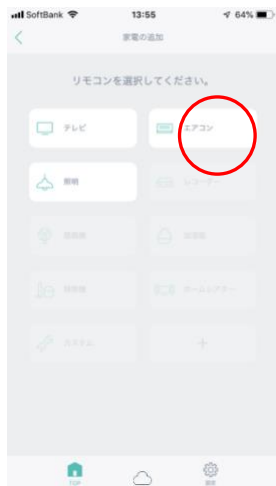
追加したい「リモコン」をタップし、案内に従って登録を行います。



問題なく家電が操作できるか、確認します。

エアコンの登録

メーカーを選択するだけで、簡単にリモコンの登録ができます。
 プリセット登録できない場合は、手動学習で登録していただく必要があります。



「家電の追加」→「テレビ」をタップします。



登録するデバイスをタップします。
 ※デバイスの登録が1つの場合はこちらの画面は表示されません。



「メーカー」をタップします。該当がない場合は、「該当メーカーがない場合は手動学習へ」をタップします。



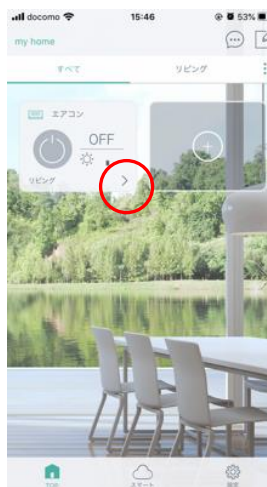
「スタート」をタップします。



自動でマッチングが開始されます。エアコンが反応したら「OK」をタップします。



お好みの名称と部屋を選択して、「次へ」をタップします。

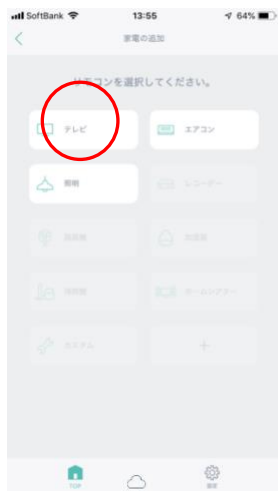


トップにエアコンが表示され登録完了です。
 「>」をタップするとエアコンパネルが表示されます。



テレビの登録

メーカーを選択するだけで、簡単にリモコンの登録ができます。



「家電の追加」→「テレビ」をタップします。



登録するデバイスをタップします。

※デバイスの登録が1つの場合はこちらの画面は表示されません。



「メーカー」をタップします。該当がない場合は、「該当メーカーがない場合は手動学習へ」をタップします。



次の画面で、画面上で2つ以上のボタンをタップしてテレビが反応するか確認します。「OK」をタップします。



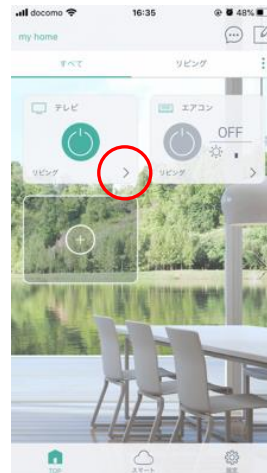
例として①電源ボタンと②音量アップを試します。タップして、反応があるか確認します。



テレビに反応があった場合は、「はい」をタップします。



お好みの名称と部屋を選択して、「次へ」をタップします。



トップ画面に表示されると、登録完了です。「>」をタップするとテレビパネルが表示されます。

再学習をする、未登録のボタンを学習する

再学習



テレビ、照明、その他パネルではリモコンの再学習が可能です。

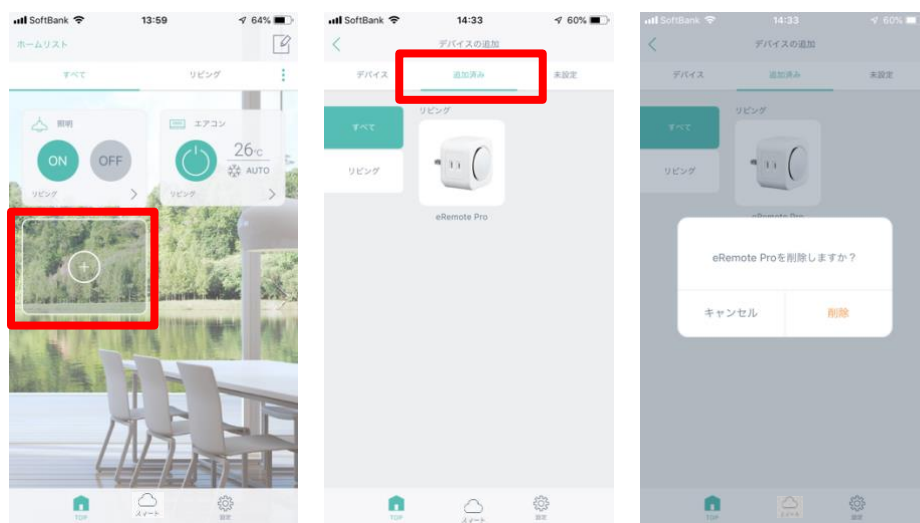
学習を間違った場合や、プリセット登録したテレビや照明のボタン、または学習したボタンが操作できない場合は、再学習したいボタンを長押しして、再学習してください。

未登録のボタンを学習し登録する

登録されていないボタンは薄くグレー表示されます。該当のボタンをタップすると学習画面が表示され、学習することでグレー表示からはっきりとしたボタンに切り替わります。

6. 機器の追加、交換対応

機器を追加、交換する場合は、管理会社様より管理者アカウント情報を頂き、機器の登録を行ってください。
 なお、交換の場合は、下記のように旧機器を削除して作業を行ってください。















7. スマートリモコン「eRemote Pro（イーリモートプロ）」の設置

セットアップ時、どこのコンセントに差し込んでもセットアップ可能です。セットアップ完了後、下図のようにエアコン用コンセントに設置し、リモコン操作を確かめてください。また、エアコンのコンセントは側面のコンセントに差し込んでください。



※設置について

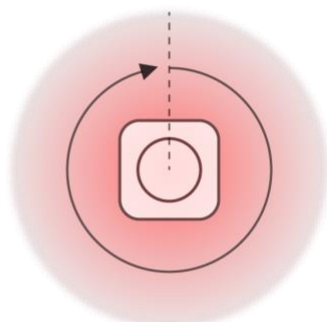
- ・通常はエアコンの近くにあるコンセントに設置してご運用ください。
 もしもエアコンの横にコンセントがない場合や、家電操作が上手くいかない場合は別のコンセントに設置してください。

		プラグ形状	コンセント形状	表示マーク
単相100V	15 A			
	20 A			
単相200V	15 A			
	20 A			

設置時のポイント

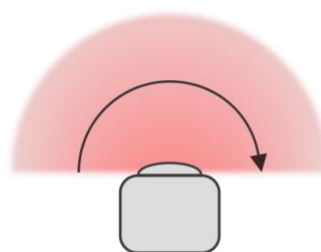
赤外線照射範囲

水平方向 360°



正面

垂直方向 180°

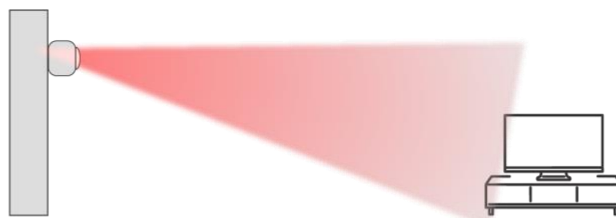


上下・側面

※お使いの環境により照射距離は変わります。

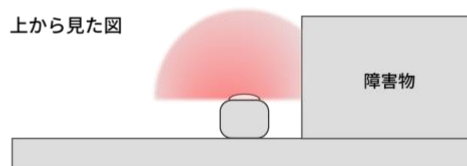
スマートリモコンの発信部から直線的に操作対象の家電まで赤外線が届く距離に設置が必要です。

設置時の注意点



家電製品との間に障害物がないこと

上から見た図



照射範囲を妨げないこと

※eRemote Pro は 100V コンセント専用です。200V コンセントでは使用しないでください。

8. 各センサーを登録(eHub,開閉センサー,環境センサー)

環境センサー、開閉センサーを使用する場合は、eHubが必須となります。

はじめにeHubの接続を行い、各センサーを登録してください(事前に電池を入れてください)。

eHubを接続

LANケーブルと電源ケーブルを本体につなぎます。

反対側のLANケーブルは、ルーター等のLAN回線へつないでください。

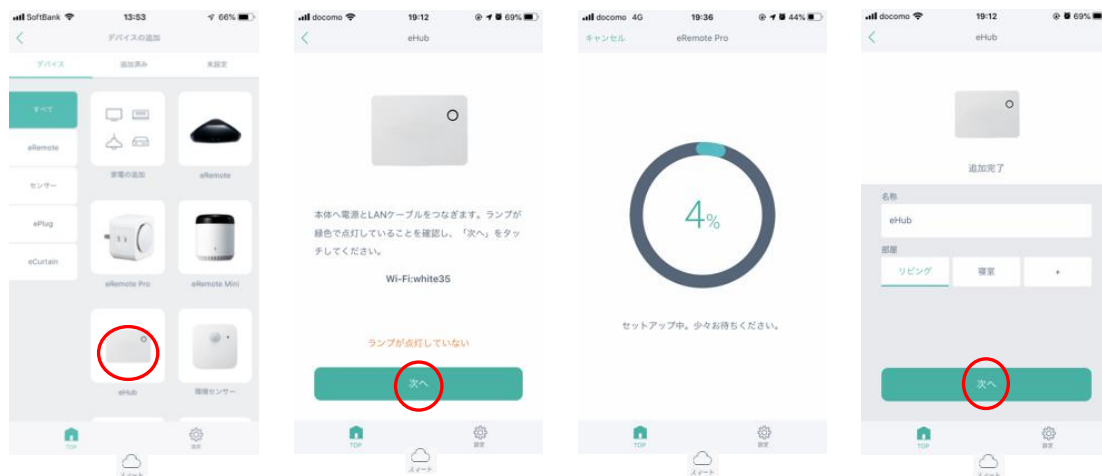


- ・LEDランプが緑色に点灯していることを確認してください。
- ・青色の場合は、正常に接続されていない状態です。

eHubをセットアップ

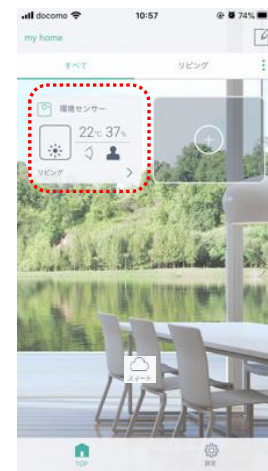
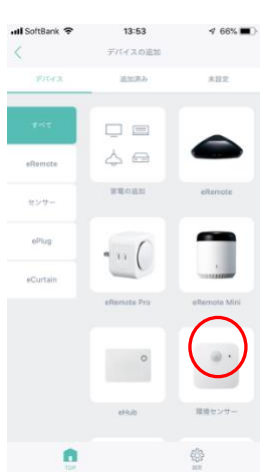
スマートフォンをWi-Fiにつなぎます。

Wi-FiはeHubを接続したルーターのものをご利用ください。





環境センサーをセットアップ

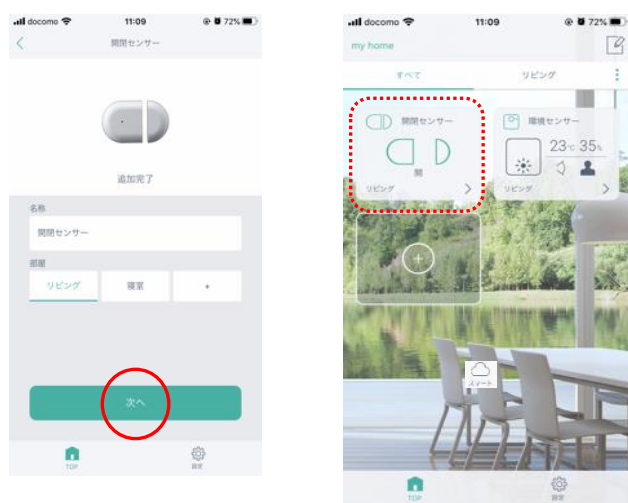


本体スイッチを8秒以上長押ししても、ランプが赤色点滅しない場合は、電池（単4）の交換を行ってください。

リセット方法は以下より動画をご参照ください。

<https://youtu.be/NN6WytFqU4Q>

開閉センサーをセットアップ



電池を入れ、ランプがゆっくり点滅しない場合は、電池を入れ直し、直後にランプが点灯している間に開閉を4回以上行ってください。
リセット方法は以下より動画をご参照ください。

<https://youtu.be/g-aarWGdAaU>

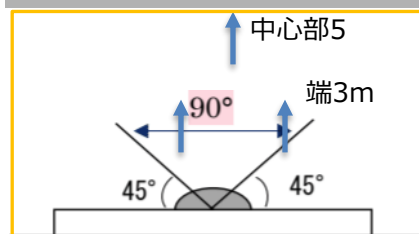
各センサーを設置

アプリにて機器セットアップに、各センサーの設置を行ってください。

同梱している両面テープを利用して壁や扉に設置します。

設置場所によっては、壁紙が破れることもありますので、ご注意ください。

環境センサーを設置



検知範囲(距離 中心部5m 端部 3m、水平方向
接地面に対して90° 目安
推奨設置高さは床から20cm以上 2m未満)

設置例



照明スイッチ隣に設置

アタッチメントに両面テープ貼る

アタッチメントの向きに注意して、取り外ししやすいようにアタッチメントの下側に両面テープの帯がはみ出すように貼り付けます。目安は「3M」の文字が隠れないようにします。



② リビングの壁にアタッチメントを貼り付け、環境センサーを引っ掛ける

設置はいつも人がいる付近でスイッチを押しやすい場所へおこなってください。

※壁から両面テープをはがす場合は帯の部分を斜め下に引っ張ってください。手前に引っ張ると壁紙が破れやすくなります。



開閉センサーを設置

設置例



マグネットと本体が並行



マグネットと本体が垂直



両扉に設置し、開閉を検知



設置可能な幅 16mm 以上（製品付属両面テープ含む）

設置場所が16mm 以下の場合、下記のように磁石が使用できます。

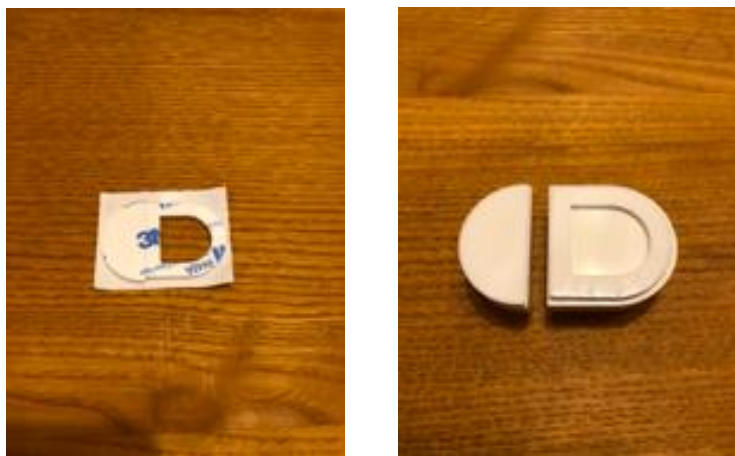


薄いサッシへの設置（磁石を使用）側面につけた場合

※磁石の特性上、真ん中より下または上にとすると反応します。

① 開閉センサーの裏面に両面テープを貼る

- マグネットと本体の距離は1cm以下を目安にする
- 扉を開閉し、マグネットと本体がぶつからないようにする
- 扉を開閉し、ランプが点滅するかを確認する
- 扉を開閉し、アプリで開閉の状態が更新されるか確認する



② 扉に開閉センサーを貼り付ける

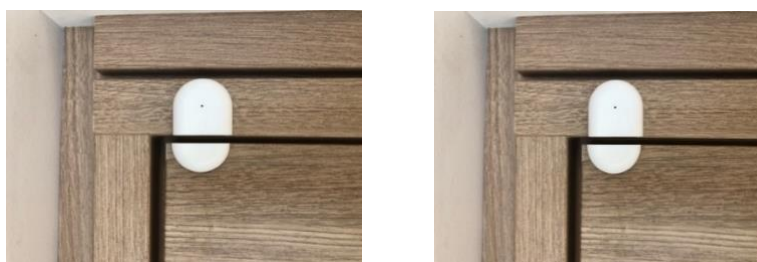
アプリの開閉画面でトイレ用なのか玄関用なのかを動作確認してから貼り付けてください。

<貼り付ける際の注意点>

(設置例 1) マグネットと本体が垂直



(設置例 2) マグネットと本体が並行



設置可能な幅 16mm以上
(製品付属両面テープ含む)

9. eCurtainを登録する

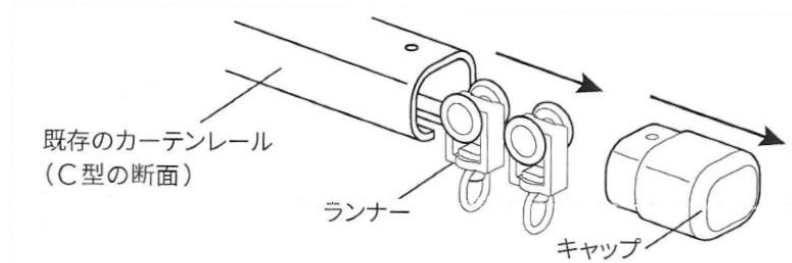
[「ePlugをセットアップする」](#) または下記の動画（URL）を参考にeCurtainの登録を行ってください。
※eCurtainの登録方法は自動セットアップのみです。

<https://youtu.be/0wP98EIV9M4>

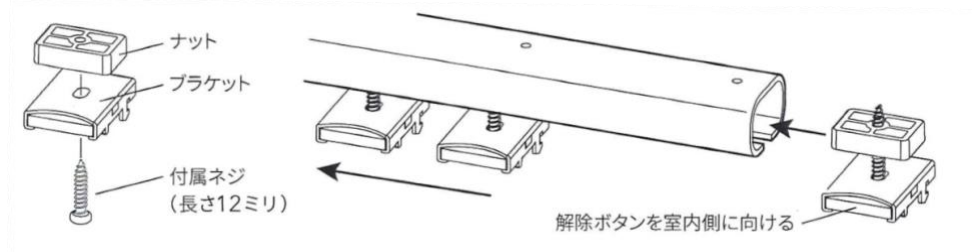
●設置方法(既存のカーテンレールに取り付ける場合)

※取付可能な既存カーテンレールは断面が「角形」や「C型」の金属性レールです。
※既存のカーテンレールの取付金具がしっかりと固定されていないことをご確認ください。

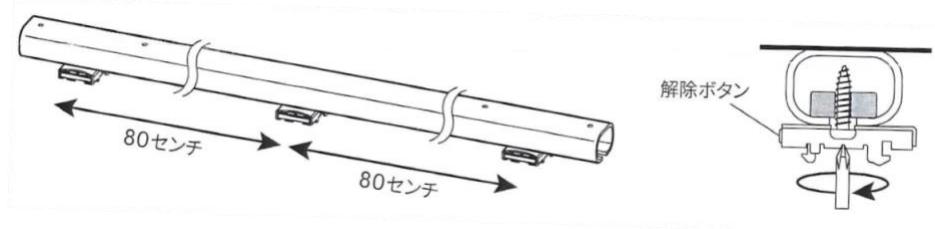
①カーテンレールのサイドからキャップを外してください。
ランナーをすべて抜いてください。



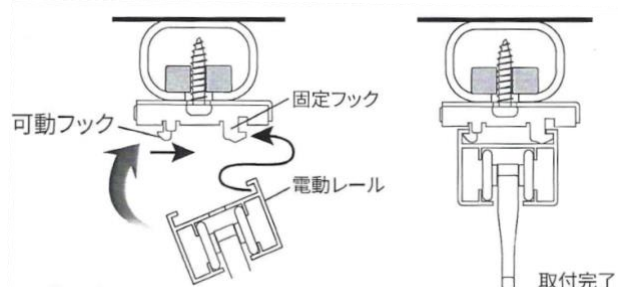
②付属のブラケットにネジとナットを付けて、カーテンレールの横から溝に差し込みます。



③約80センチの間隔に調整し、しっかりとネジを締めこんでブラケットを確実に固定します。

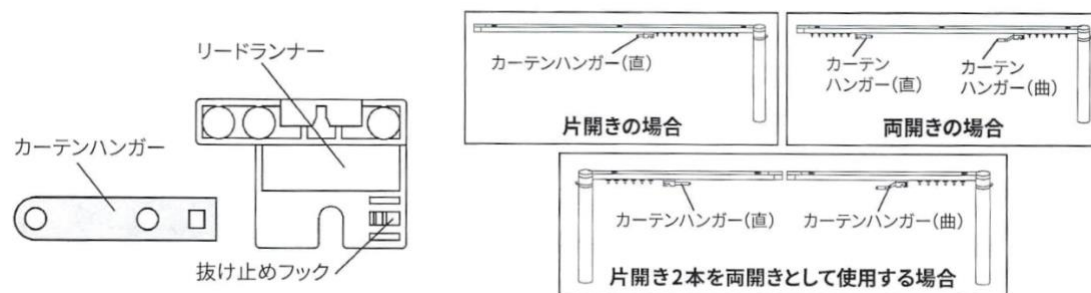


④ブラケットに電動レールを取り付けます。
最初にブラケットの固定フックに引っかけて、次に手前側の可動フックに押し込みます。



⑤リードランナーにカーテンハンガーを挿し込み、奥に突き当たるまで押します。

「抜け止めフック」が四角い穴に掛かったことを確認してください。

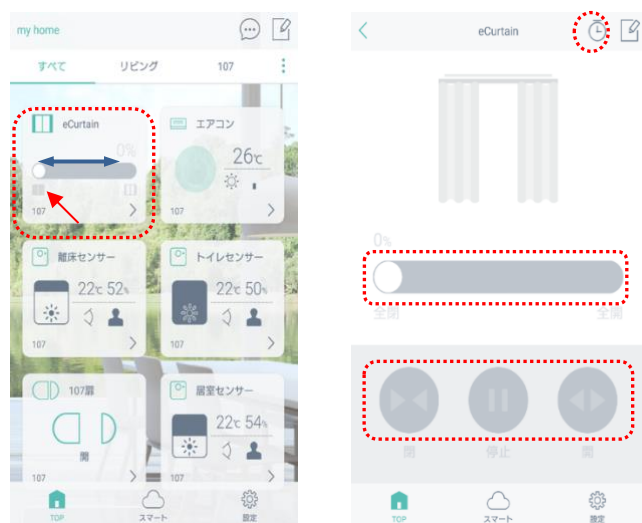


eCurtainのパネル画面について

バーにある「○」をスライドさせると開閉ができます。

「>」をタップすると詳細画面へ移動します。

詳細画面では、「タイマー設定」・「スライドバー」・「停止」・「開」・「閉」ができます。



10.eCamera 2（LOOK）を設置する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。

※eCamera2はアプリの登録を行わないでください。ユーザーが各自で登録する流れとなります。なお、ユーザー（子アカウント）がQRコードをスキャンしてもセキュリティ上、視聴できません。

モデルルームでのご利用などアプリにて登録する必要がある場合は、以下のwebマニュアルをご参照ください。



<https://linkjapan.co.jp/question/look/>

設置例



天井に取り付けた場合

取付方法



- ①両面テープ
- ②トレイ
- ③天井用固定ネジ(ALC用アンカー)



ケーブルの溝と本体底の溝を合わせます。



合わせたら10°位、右周りにひねります。



両面テープまたはネジで固定します。



11. 機器をリセットする

必要に応じて、機器をリセットしたい場合はこちらのページをご参照ください。

環境センサーをリセットする



本体スイッチを8秒以上長押しします。
リセット完了するとランプがゆっくりと赤色点滅します。
環境センサーのリセット方法は以下のURLよりご参照ください。

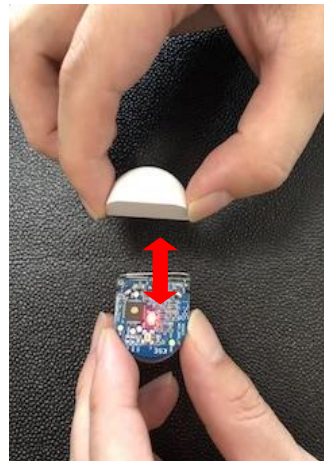
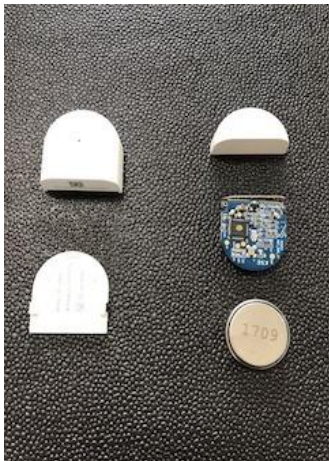
<https://youtu.be/NN6WytFqU4Q>

開閉センサーをリセットする

電池を入れた直後のランプが点灯している間に、開閉を4回以上行ってください。

リセットが完了するとランプがゆっくりと点滅します。

電池を入れた直後にランプが点灯しない場合は、10秒以上時間をおいて再度電池を入れ直してください。

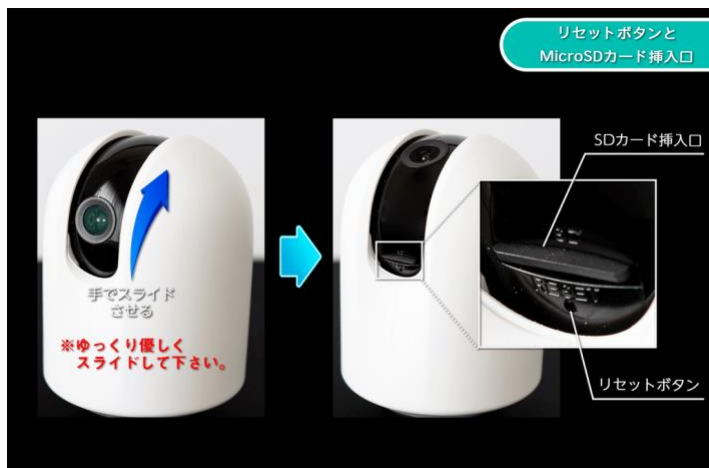


ランプ点灯時
4回以上開閉する

開閉センサーのリセット方法は以下のURLよりご参照ください。

<https://youtu.be/g-aarWGdAaU>

eCamera2(LOOK)をリセットする



必要に応じて、機器をリセットしたい場合はこちらのページをご参照ください。

解除する方法は2つあります。

1. 本体から

本体のリセットボタンをピンセットなどを使用して5秒以上長押しします。赤色点滅になるとリセット完了です。

2. アプリから

アプリから削除して、本体のランプが赤色点滅になるとリセット完了です。

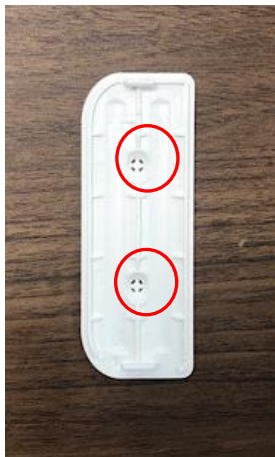
12. ZigBee製品セットアップ

開閉センサー（ZigBee）を設置する



両面テープを使用

付属品の両面テープを貼り、ドアや窓に取り付けてください。



ネジを使用

付属ネジを使用する場合は、赤丸にネジを取りつけてください。



ドア（開き戸）

マグネットと本体を重ねる



ドア（引き戸）

マグネットと本体を直角にする

ボタン（ZigBee）を設置する



付属の両面テープを背面に貼り、壁などに貼り付けます。



矢印方向にずらすとカバーを取り外しが可。取り付けの場合は反対方向にずらします。



温湿度センサー（ZigBee）を設置する



両面テープを使用

付属の両面テープを背面に貼り、壁などに貼り付けます。



スタンドを使用

背面カバーにスタンドを取り付けます。





ネジを使用

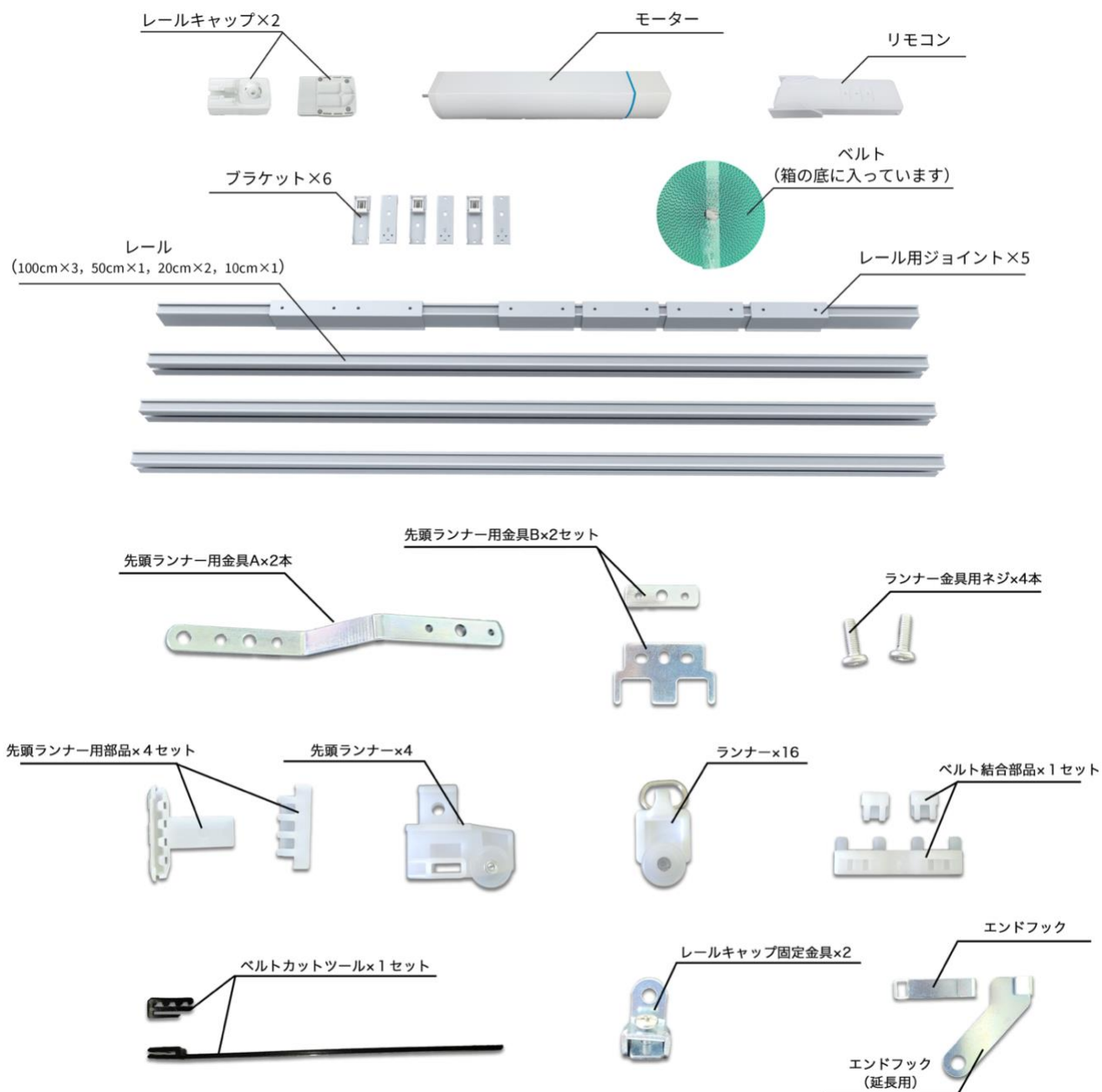
付属ネジを使用する場合は、背面
カバーに取り付けてください。

カーテン（ZigBee）を設置する

動画マニュアルは以下のリンクから確認してください。

https://youtu.be/7pu_u78Lo44

付属品の確認

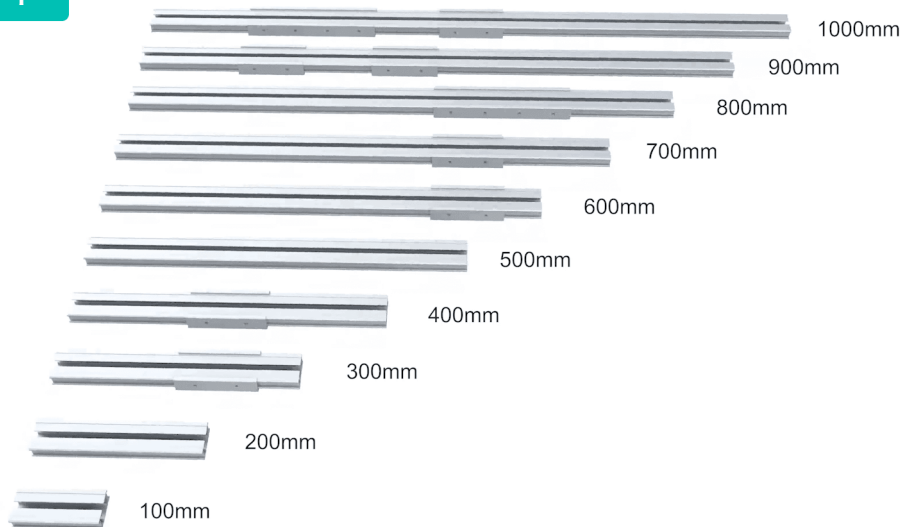


レールの組立

まずは、設置したいレールの長さを決めて組み立てます。

レールの組立-1

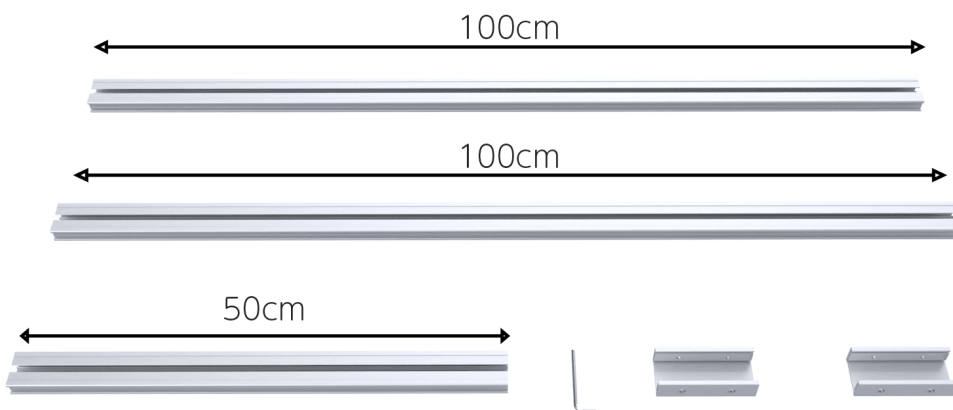
※組立可能な長さは最大4mです



組み立てるレールの長さを決めます。レールの組み合わせにより10cm単位で調整できます。

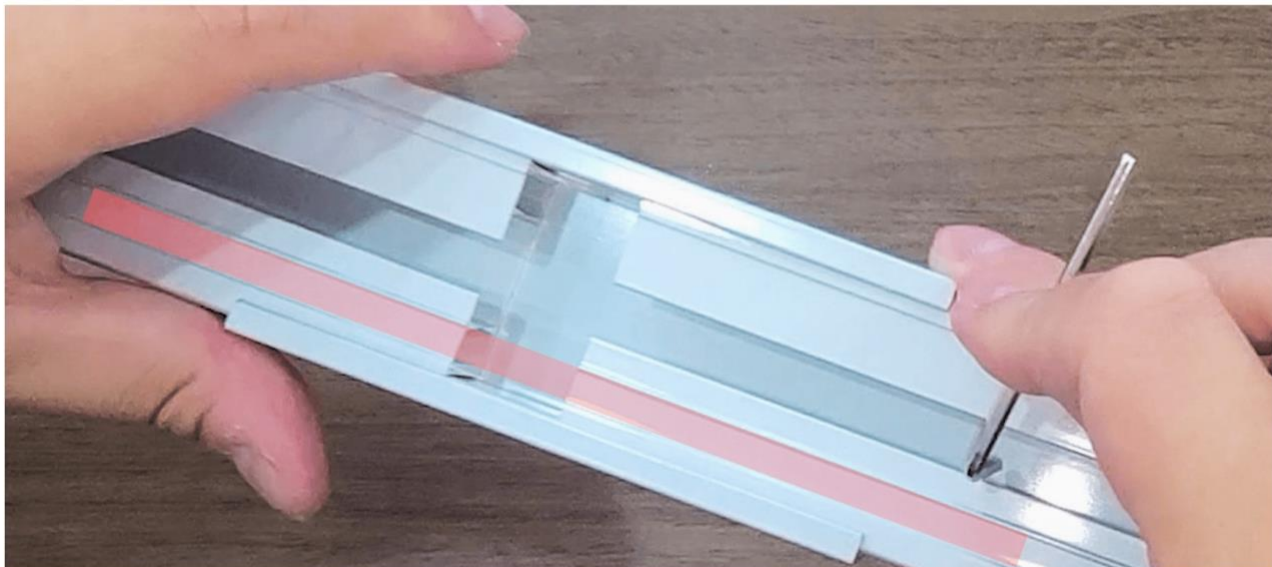
レールの組立-2

例) 2m50cmのレールを組み立てる場合



長さが決まったら、レールとジョイントと六角レンチを準備します。

レールの組立 - 3

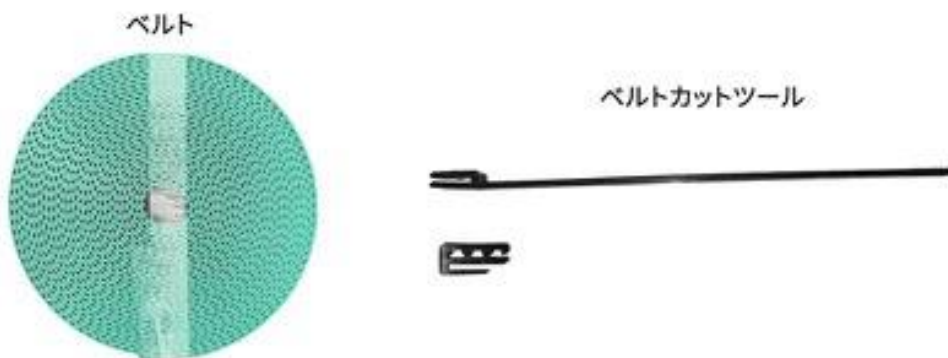


レールを接続する時は、隙間ができないこと、溝が一致することに注意。

上記の内容に注意して、レールを全て接続してください。

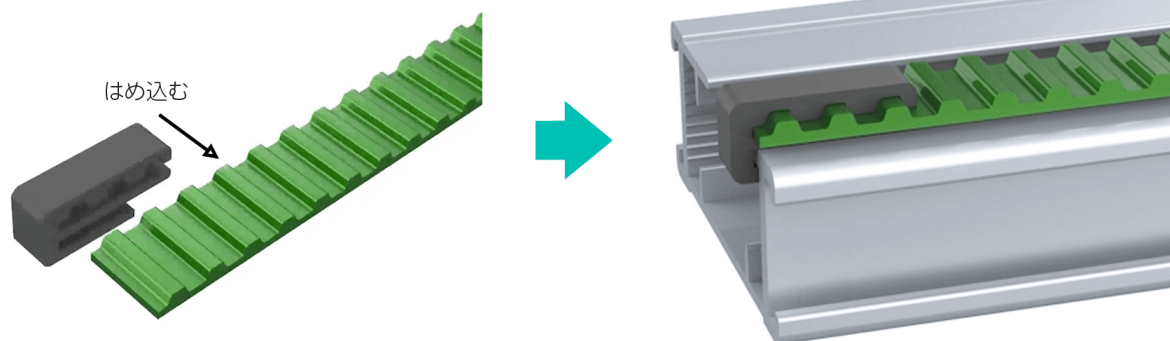
ベルトのカット

ベルトのカット-1



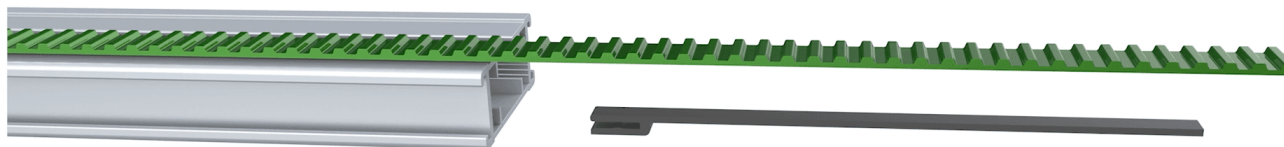
ベルトのカットを行います。上記の部品を用意してください。

ベルトのカット-2



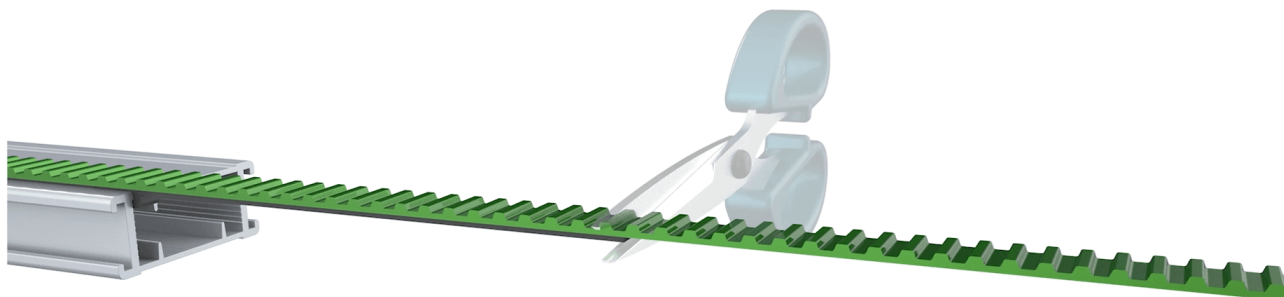
ベルトの端にベルトカットツールの小さい方を取り付け、レールに固定します。

ベルトのカット- 3



レールの反対側に、大きい方のベルトカットツールを取り付けます。

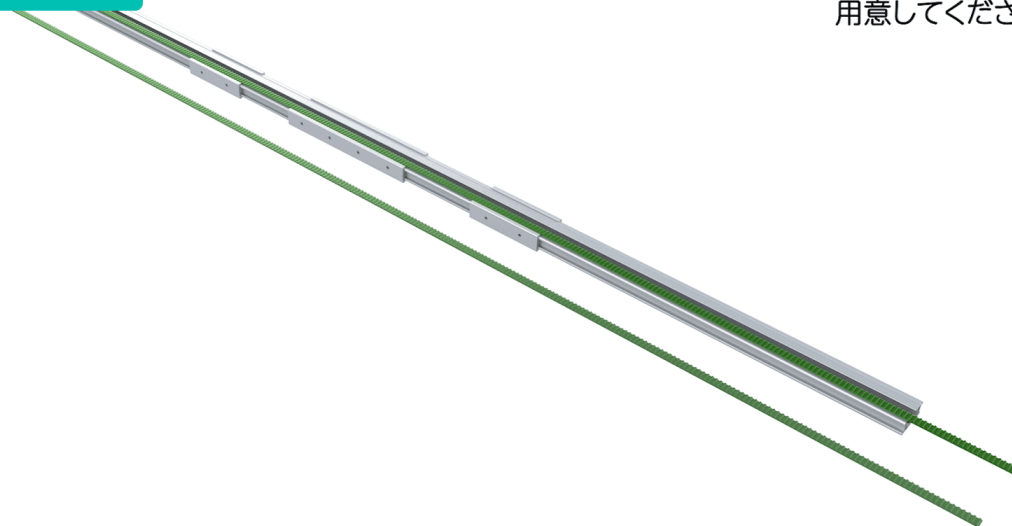
ベルトのカット- 4



ベルトカットツールの先端部分に合わせてベルトをカットします。

ベルトのカット-5

合計2本のベルトを
用意してください



同じ手順でもう1本ベルトをカットします。

これでベルトの準備は完了です。

両開きの組立

両開きの組立-1

レールキャップ
固定金具×2



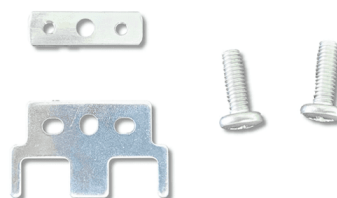
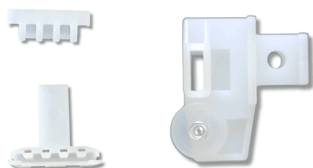
レールキャップ



先頭ランナー用金具×2セット



先頭ランナー部品×2セット



まずは、上記の部品を準備します。

両開きの組立-2



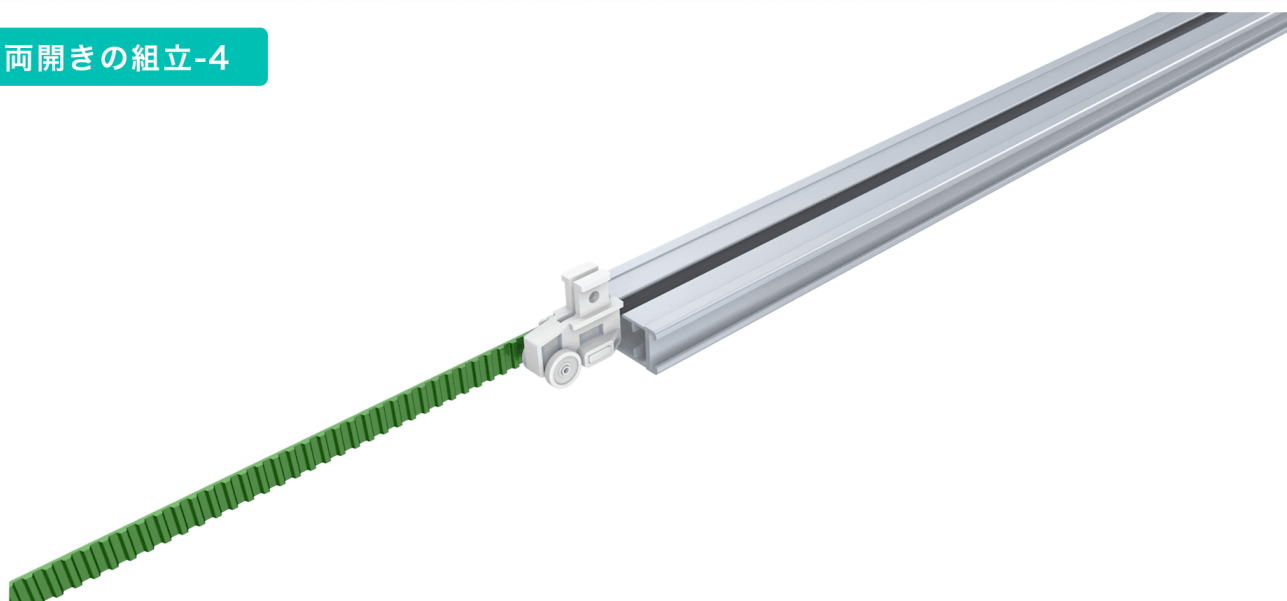
先ほどカットしたベルトの先端にランナー用部品を取り付けます。

両開きの組立-3



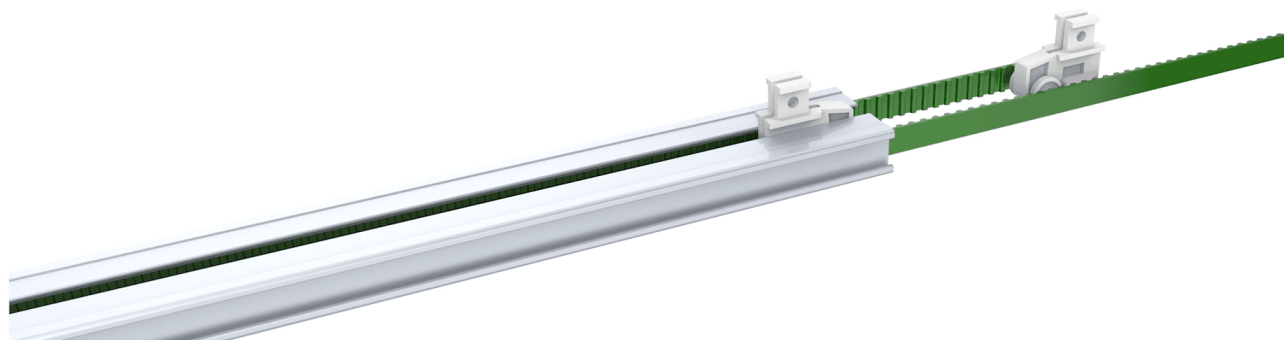
ランナー用部品に先頭ランナーを取り付けます。

両開きの組立-4



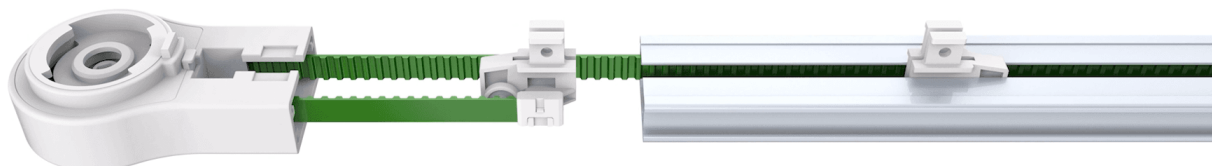
レールに1本目のベルトを挿入します。

両開きの組立-5



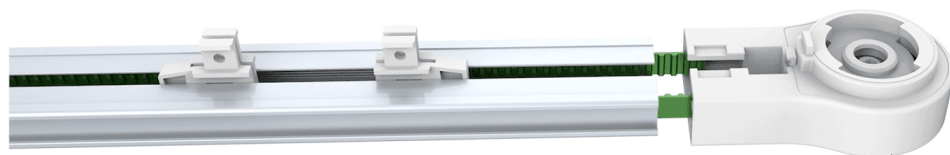
レールの反対側から、もう1本のベルトを挿入します。

両開きの組立-6



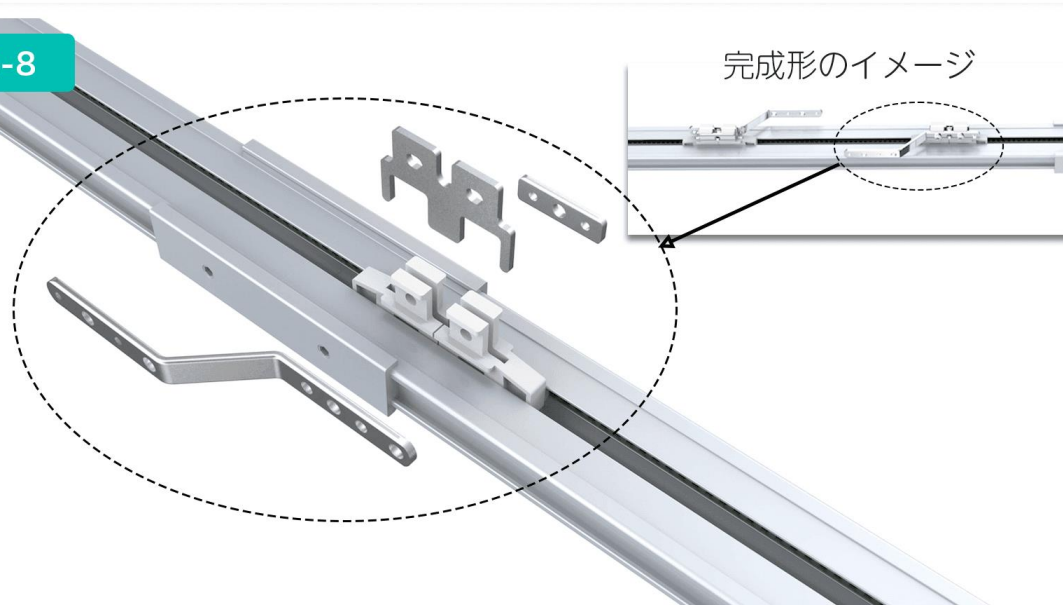
1本目のベルトをレールキャップ通して、先端に先頭ランナーを取り付けます。

両開きの組立-7



もう片方も同様に、レールキャップを通して先頭ランナーを取り付けます。

両開きの組立-8



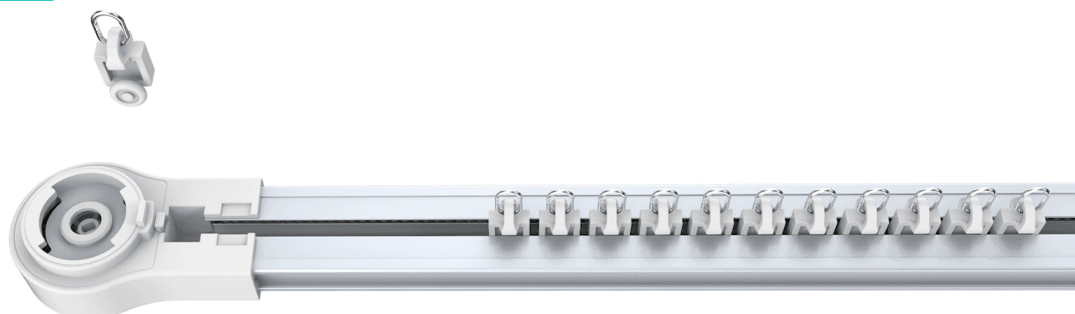
先頭ランナー2つを1つにまとめて、金属部品で固定します。

両開きの組立-9



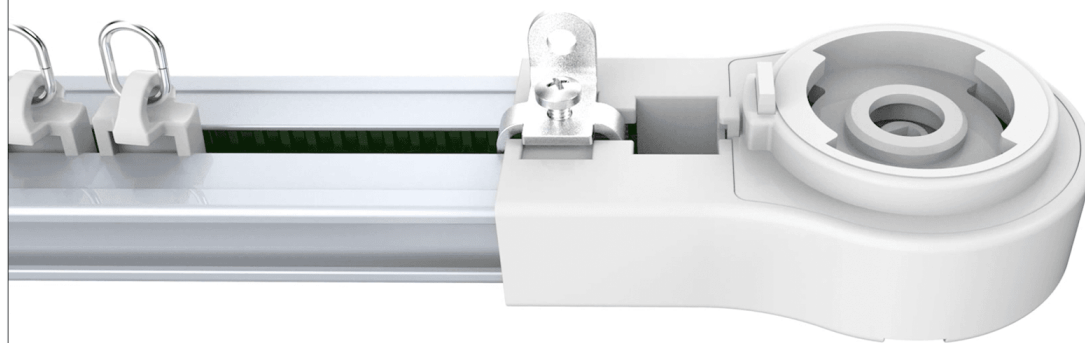
もう片方も同様にランナー用金具を取り付けます。

両開きの組立-10



左右に、必要な数のランナーを入れます。

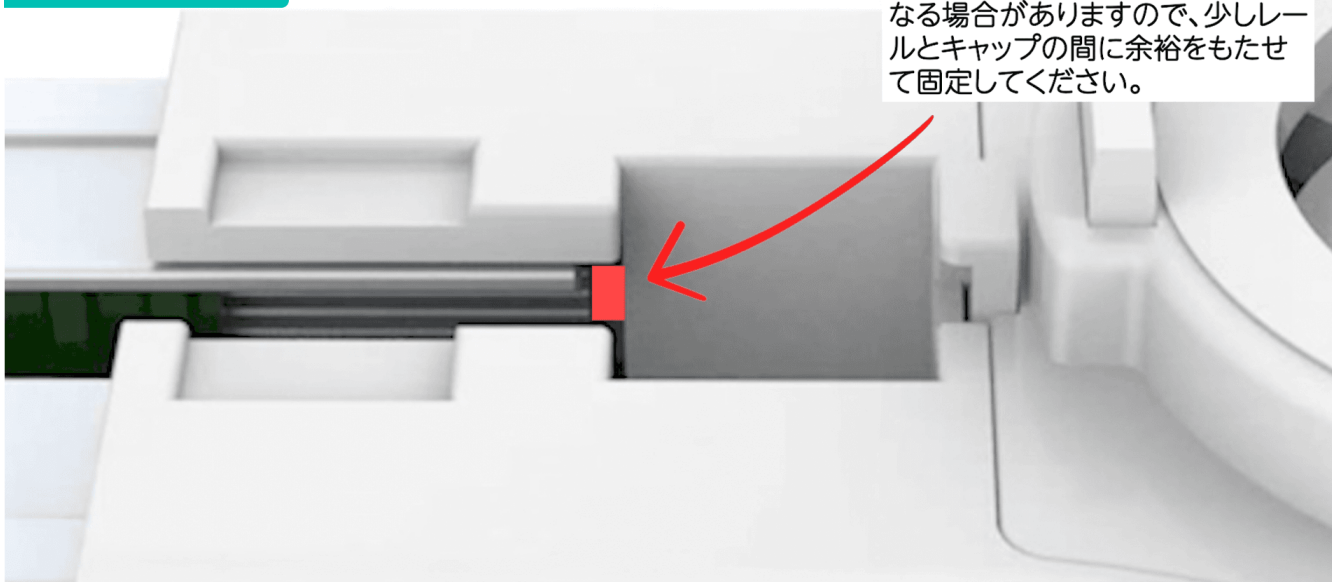
両開きの組立-11



最後にレールキャップを専用金具で固定します。

両開きの組立-11

※キャップをレール側に寄せすぎて固定すると、ベルトの動きが固くなる場合がありますので、少しレールとキャップの間に余裕をもたせて固定してください。



レールキャップを詰めすぎると、開閉が動きにくくなる場合がありますので注意してください。

片開きの組立

片開きの組立-1

レールキャップ
固定金具×2



レールキャップ



ベルト結合部品



先頭ランナー用金具×2セット



先頭ランナー部品×2セット



まずは上記の部品を準備してください。

片開きの組立-2



ベルト結合用の部品で2本のベルトを1本にします。

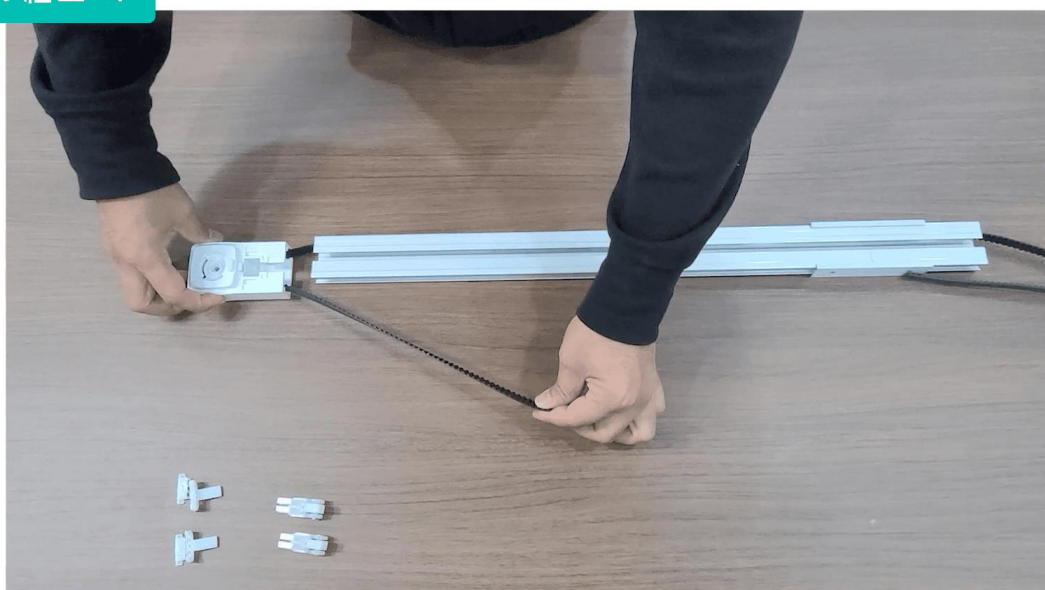
片開きの組立-3

※ベルトの山が内側になるように通してください。



画像のようにベルトをレールの片側に通します。

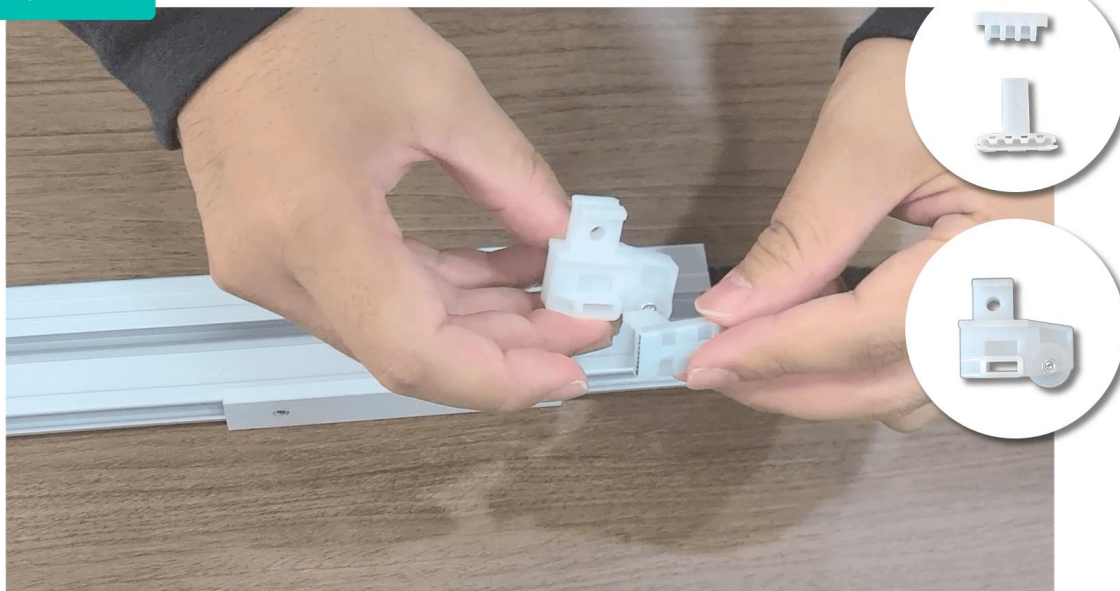
片開きの組立-4



両端のレールキャップにもベルトを通します。

この2つの部品を使います。

片開きの組立-5



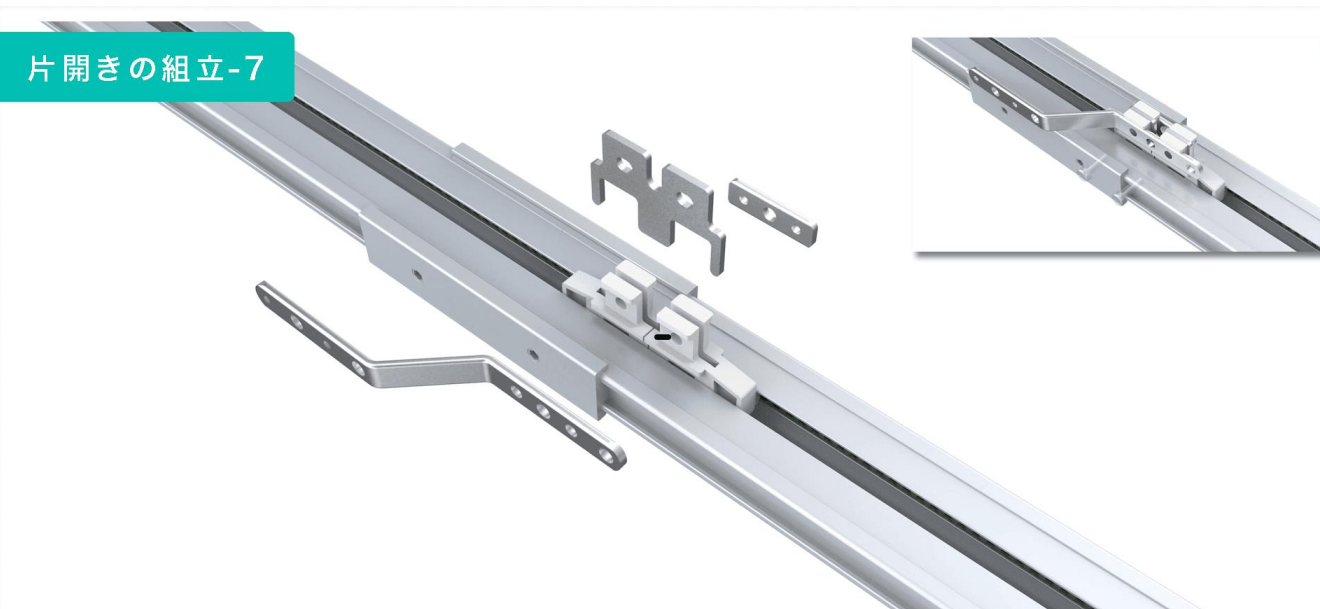
ベルトの先端に先頭ランナーを取り付けます。両側とも取り付けてください。

片開きの組立-6



先頭ランナーをレールに通したら、先頭ランナー用金具を準備します。

片開きの組立-7



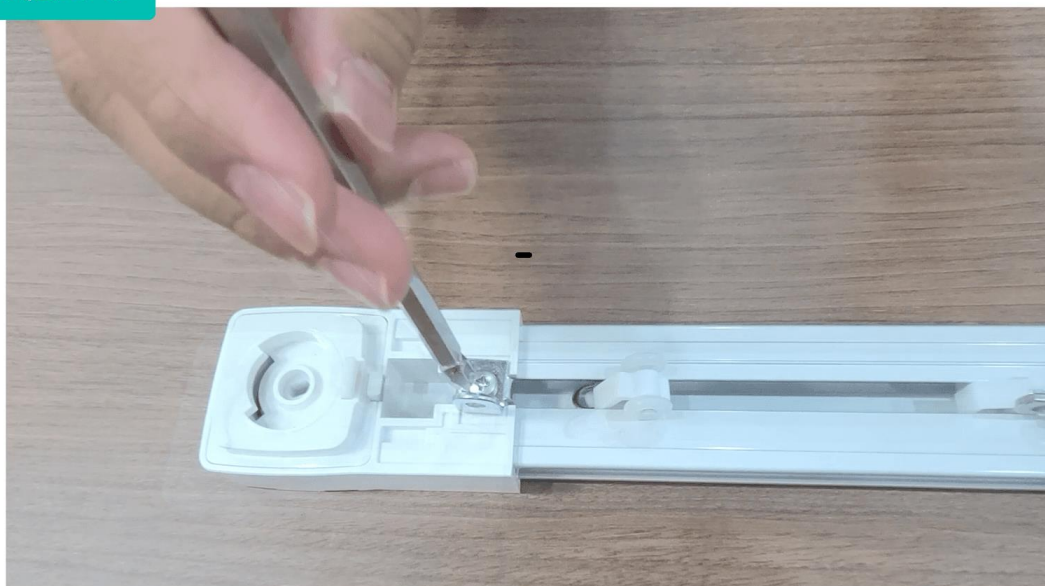
向かい合った先頭ランナー2つを専用金具とネジで固定します。

片開きの組立-8



ランナーを必要な数だけ入れます。

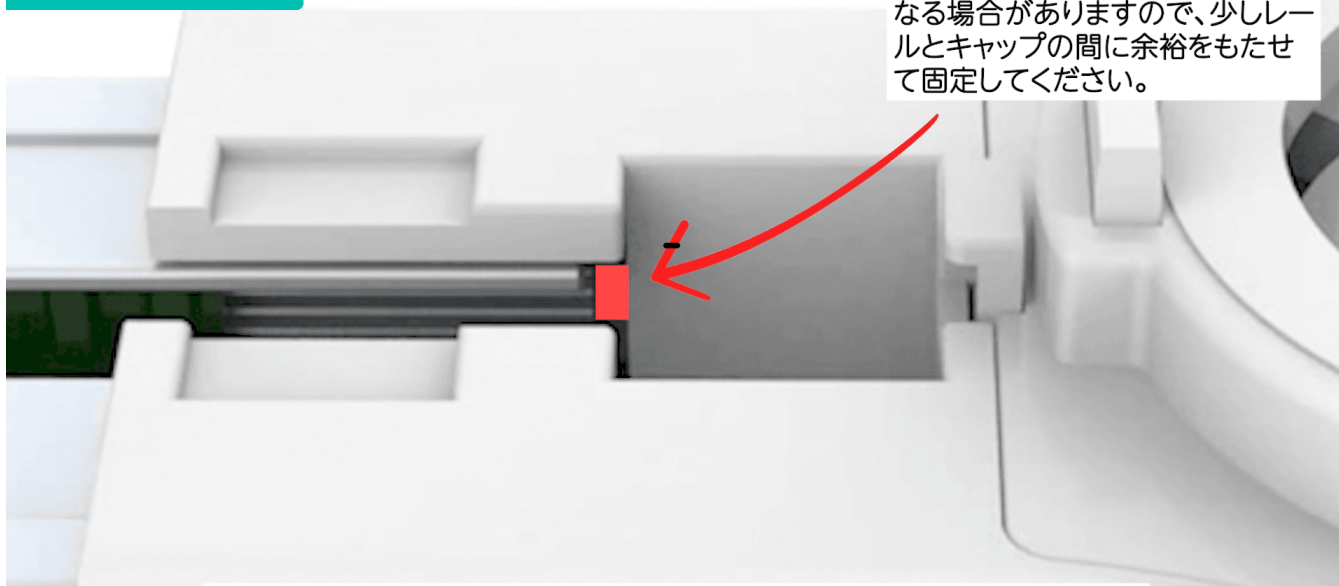
片開きの組立-9



ランナーを入れ終わったら、レールキャップを固定します。

片開きの組立-10

※キャップをレール側に寄せすぎて固定すると、ベルトの動きが固くなる場合がありますので、少しレールとキャップの間に余裕をもたせて固定してください。



もう片方のキャップを固定する際は、上記に注意してください。

これで、片開きの組立は完了です。

レールの取付

レールの取付-1

ブラケット設置位置の例



両端のブラケットはレールの一番端から12cmの位置になるようにしてください。

まずブラケットを天井に固定するため、ブラケットの取付位置を決めます。

レールの取付-2



ブラケットの向きに注意しながら、ネジで天井に固定します。

レールの取付-3



レールは、ブラケットの手前の溝にはめ込んだ後
上に押し込むように取付けてください。

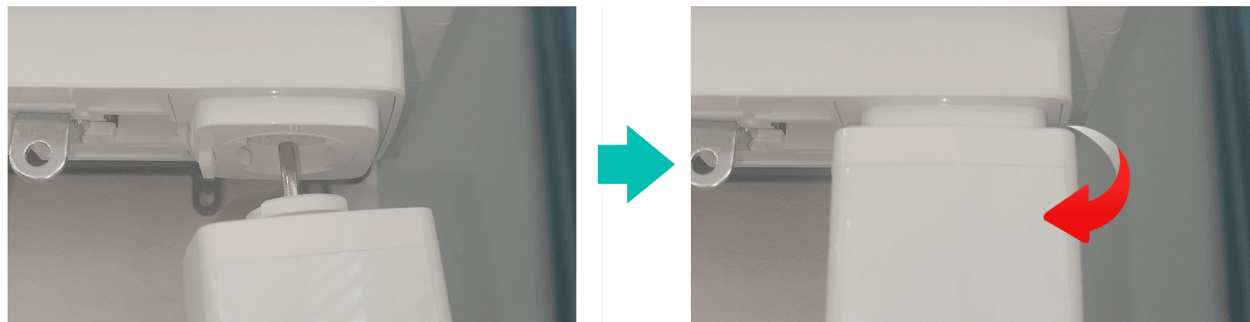
ブラケットを取付けたら、レールを取付けます。

これでレールの取り付けは完了です。

モーターの取付・取外し

モーターの取付

回す方向はどちらでも大丈夫です。



モーターは、溝を合わせてはめ込んだ後、カチッと音がするまで回転させて下さい。

13. 他社製品を連携する

美和ロックを連携する

HomeLink対応のスマートロックについて

HomeLinkアプリ対応となる美和ロック社のスマートロック（動作保証製品）は、下記となります。

<対応スマートロック>

●DTRSシリーズ

●DTRS II smartシリーズ

https://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/smartlock/sl_dtrs.html

●PiACK IIシリーズのうち、型番が「DTFL2B」で始まる製品

●PiACK II smartシリーズ

https://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/smartlock/sl_piack2.html

製品情報は以下のページをご参照ください。

<https://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/smartlock/>

デバイスを登録する

登録手順としては、以下の流れとなります。

①



アプリにハブ（BLE）を登録する

②



スマートロックをペアリング待機状態にする

③



アプリにスマートロックを登録する



動画マニュアル

<https://linkjapan.co.jp/question/miwalock/>



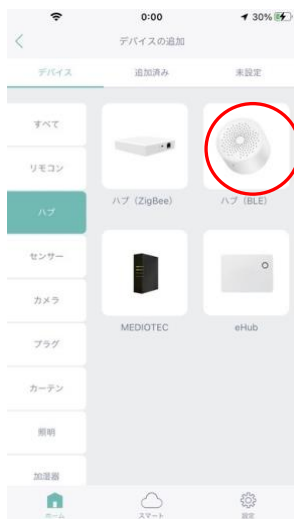
① アプリにハブ（BLE）を登録する

スマートフォンを部屋のWi-Fi（2.4GHz帯）に接続して登録を行ってください。

すでにハブ（BLE）を登録している場合は、[「スマートロックをペアリング待機状態にする」](#)にお進みください。



「デバイスの新規追加」
または「+」をタップ



「ハブ（BLE）」を選択



ランプが青色の点滅であること、2.4GHzのWi-Fiが表示されてあることを確認し、「次へ」をタップ



リセット方法

ピンセットなどでリセットボタンを8秒以上長押しし、ランプが青色点滅するとリセット完了です。

なお、アプリからも「ランプが点滅していない」をタップするとリセット方法を確認できます。



2.4GHzのWi-Fiパスワードを入力し、「次へ」をタップ



セットアップ中



お好みで名称と部屋を決め「次へ」をタップ



登録後、ハブはホームに表示されず、「+」→「追加済み」タブで表示されます。

ハブ (BLE) の登録完了した後、次にスマートロックをペアリング待機状態にします。

② スマートロックをペアリング待機状態にする

DTRS II smart・DTRSは、こちらのページからご参照ください。

PiACK II smart・PiACK IIは、[P13](#)からご参照ください。

動画マニュアルをご参照ください。



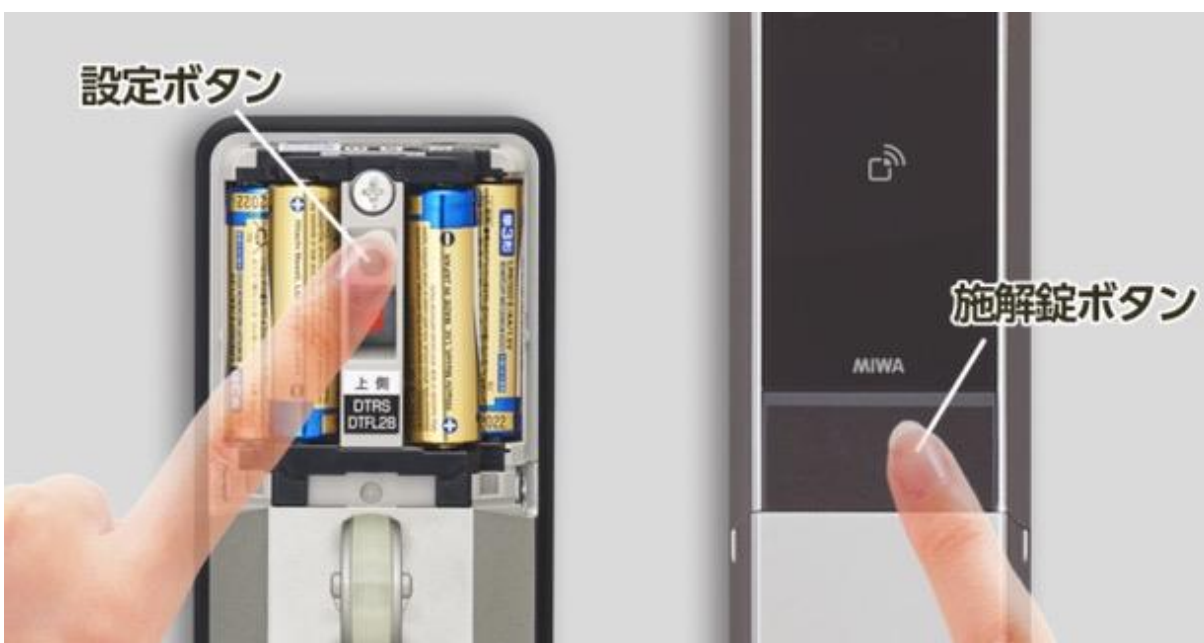
動画マニュアル

<https://linkjapan.co.jp/question/miwalock/>

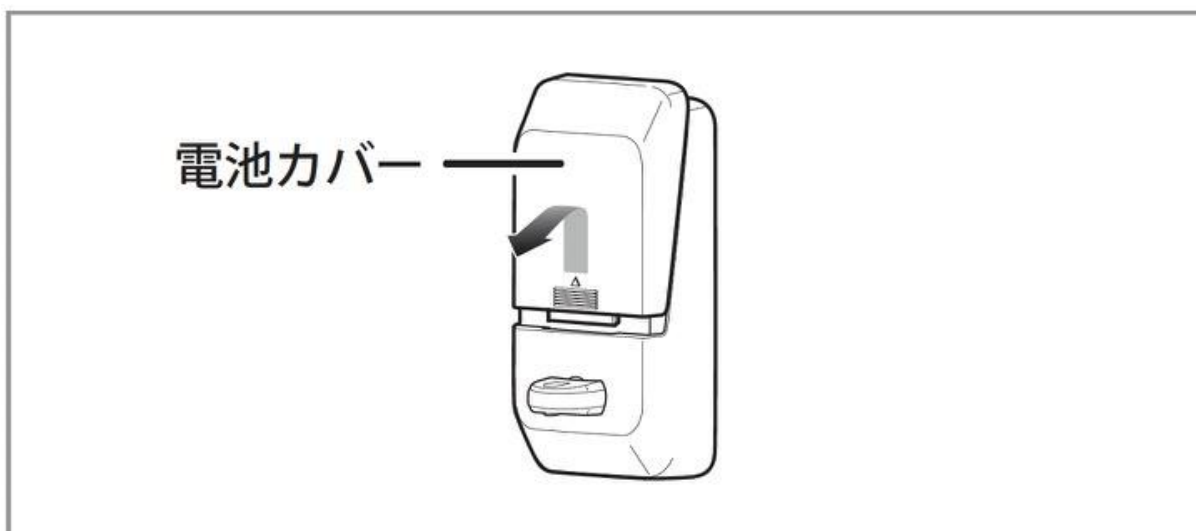


DTRS II smart・DTRSをペアリング待機状態にする

DTRS II smartの手順を説明します。※DTRSシリーズも手順は同じです。



1：室内側の電池カバーを上スライドさせ、手前に引いて取り外します。



2：室内側の電池を抜き差しします。（ピーと鳴る）

※抜き差し後もピーと鳴らない場合は、設定ボタンを3秒長押し（次項の3の手順）を行い表示部が表示されるかご確認ください。

※抜き差しする電池は1本でかまいません。



3：解錠・開扉状態で設定ボタンを3秒長押しします。（ピピピッと鳴り指を離す）

4：以下の順に押します。

※設定ボタンを3秒長押し後にピピピッと鳴り、5秒以内に操作してください。

※表示部の表示が消えた場合は、再度設定ボタンを3秒以上長押しして表示させてください。

「 b 」が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施錠ボタンを押す

↓

「 — | 」 (7が欠けている状態)が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施錠ボタンを押す

↓

「 P 」が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施錠ボタンを押す

5：以下のペアリング待機状態になっているか、確認します。

室内側の表示部



「— |」 (7が欠けている状態) が点滅

6：ペアリング待機中にアプリにてスマートロックの登録を行います。

※待機状態は、約3分間です。その間にアプリにて登録を行ってください。

スマートロックが「ピー」と鳴り、ペアリング待機状態が終わった場合

「ピー」と鳴るとスマートロックとハブ (BLE) がペアリング完了した状態となり、表示部の表示が消えます。

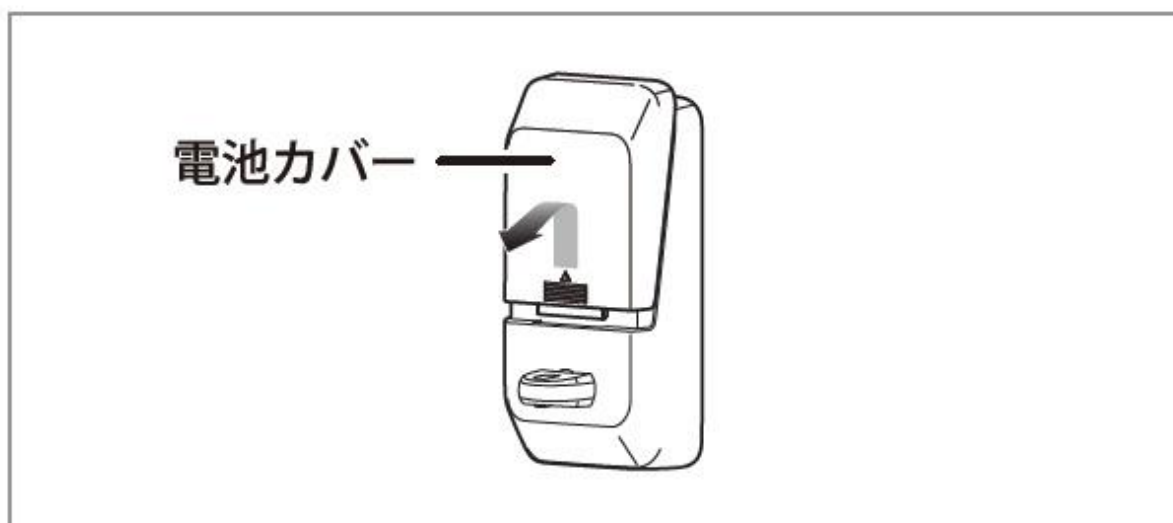
「ピー」となった後においてもアプリにて登録を行ってください。

PiACK II smart・PiACK IIをペアリング待機状態にする

PiACK II smartの手順を説明します。※PiACK IIシリーズも手順は同じです。



1 : 上側室内側の電池カバーを上にもスライドさせ、手前に引いて取り外します。



2：室内側の電池を抜き差しします。（ピーと鳴る）

※抜き差し後もピーと鳴らない場合は、設定ボタンを3秒長押し（次項の3の手順）を行い表示部が表示されるかご確認ください。

※抜き差しする電池は1本でかまいません。



3：解錠・開扉状態で設定ボタンを3秒長押しします。（ピッピッと鳴り指を離す）

4：室外側のテンキーで以下の順に押します。

※設定ボタンを3秒長押し後にピッピッと鳴り、5秒以内にテンキーを操作してください。

※テンキーの表示が消えた場合は、再度設定ボタンを3秒以上長押しして表示させてください。

C → 1 → E → 3 → E → 1 → E

5：以下のペアリング待機状態になっているか、確認します。

室外側



「3」が点滅

室内側の表示部



「—」(7が欠けている状態)が点滅

6 : ペ어링待機中にアプリにてスマートロックの登録を行います。

※待機状態は、約3分間です。その間にアプリにて登録を行ってください。

スマートロックが「ピー」と鳴り、ペ어링待機状態が終わった場合

「ピー」と鳴るとスマートロックとハブ（BLE）がペ어링完了した状態となり、表示部の表示が消えます。「ピー」となった後においてもアプリにて登録を行ってください。

③ アプリにスマートロックを登録する

スマートロックがペ어링待機中にアプリで登録します。

アプリ選択アイコン	スマートロック種類
NEW 美和ロック	DTRS II smart , DTRS PiACK II smart , PiACK II
美和ロック	使用しません。



該当のロックを選択



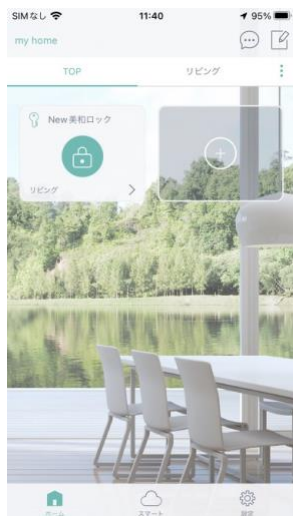
ロックがペ어링待機
中であることを確認



セットアップ中



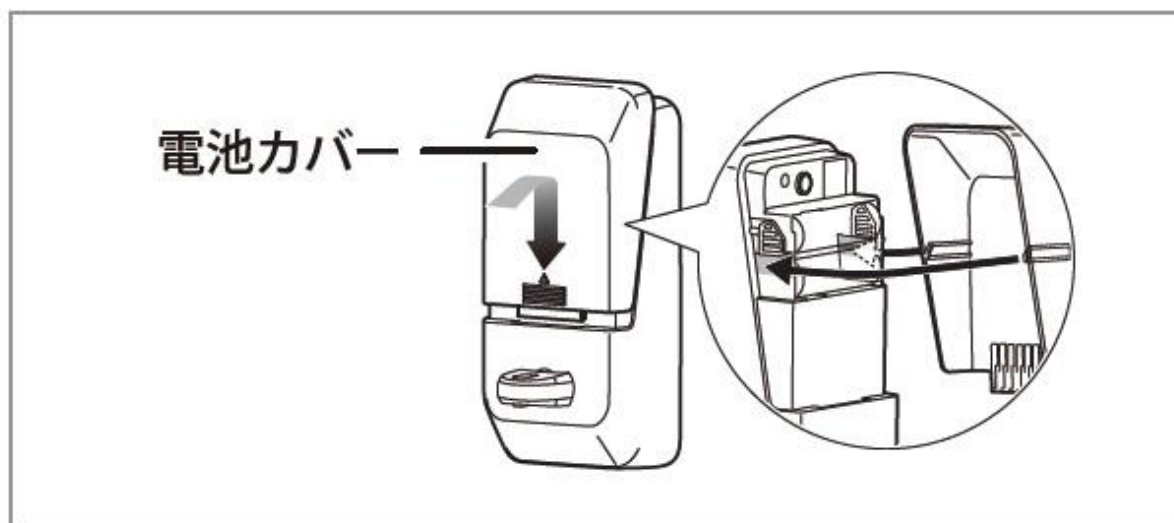
お好みで名称と部屋を
決め「次へ」をタップ



上側電池カバーの取り付け方

設定完了した後に、電池カバーを取り付けてください。

電池カバーをガイドの位置に合わせてかぶせてから、下にスライドさせて「カチッ」と鳴るまで、しっかりとはめ込みます。



※アプリにスマートロックを登録後、操作不可の場合

登録しても操作不可の場合は、スマートロックのペアリングを解除して再ペアリングを行い、再度アプリにて登録し操作できるか確認してください。

DTRS II smart・DTRSの場合

1： **解錠・開扉**状態で室内側の設定ボタンを3秒長押しします。（ピッ、ピピピッと鳴り指を離す）

2：以下の順に押します。

※設定ボタンを3秒長押し後にピピピッと鳴り、5秒以内に操作してください。

※表示部の表示が消えた場合は、再度設定ボタンを3秒以上長押しして表示させてください。

「 b 」が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施解錠ボタンを押す

↓

「 — | 」 (7が欠けている状態)が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施解錠ボタンを押す

↓

「 C 」が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら施解錠ボタンを押す

↓

表示部で「 — | 」 (7が欠けている状態)が5回速く点滅し、「ピー」「ピー」と鳴り、表示部が点灯しペアリングが解除されます。

3： [「DTRS II smart・DTRSをペアリング待機状態にする」](#)を参考に再度スマートロックのペアリングを行い、アプリにて登録し操作できるか確認します。

PiACK II smart・PiACK IIの場合

1: **解錠・開扉**状態で室内側の設定ボタンを3秒長押しします。(ピッピッと鳴り指を離す)

2: 室外側のテンキーで以下の順に押し、ペアリングを解除します。(ピー、ピーと鳴り解除完了)

C → 1 → E → 3 → E → 0 → E

3: [「PiACK II smart・PiACK IIをペアリング待機状態にする」](#)を参考に、再度スマートロックのペアリングを行い、アプリにて登録し操作できるか確認します。

Link-S² (スマートスイッチ) を連携する

Link-S²との連携の流れは以下となります。

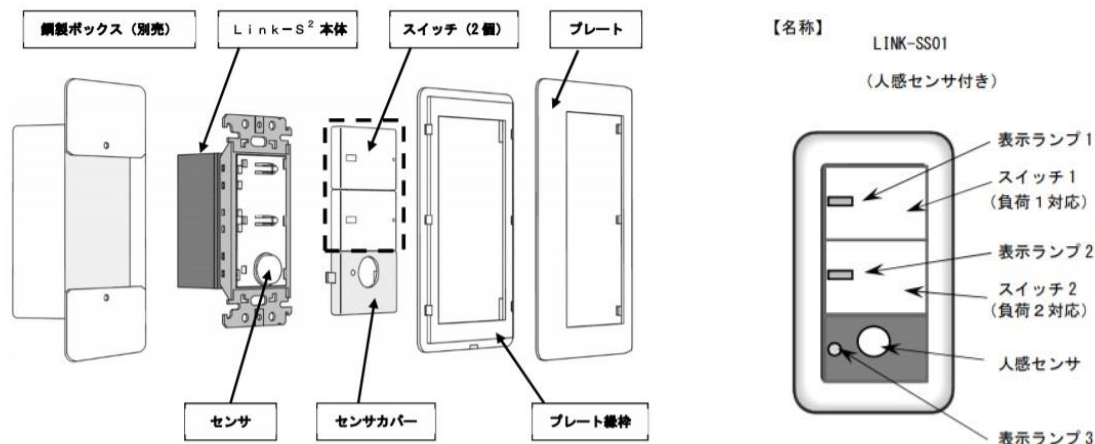
1. Link-S²の設置→一度すべてのスイッチ本体のWifi接続をOFFにする。
2. 設定するスイッチからWifiをONにして、Link-S²アプリ (岩崎電気株式会社) にてLink-S²のセットアップ、設定
3. HomeLinkアプリと連携

Link-S²の設置

Link-S²設置については、岩崎電気株式会社のHP「設置時のご注意」をご参照ください。

<https://www.iwasaki.co.jp/lighting/control/link-s2/manual.html>

■ 構成



設置後の確認事項

Link-S²が初期状態（表示ランプが青色点滅）か確認してください。

※青色点滅は、Link-S²本体がWi-Fiに未接続（初期状態）であることを示しています。

※Wifi通信のON・OFFに関係なくスイッチ自体は通常使用できます。

(Wifi OFFにすると設定済アプリとの通信のみできなくなります。)

自動消灯機能

自動消灯機能 … “スイッチ初期状態”または“Wifi通信エラー時”（表示ランプ3不定期点滅時）、照明点灯中そのまま15分経過すると安全のため照明が自動で消灯します。（再度点灯させても15分後に消灯します。）その場合は住宅のWifi環境の確認を行ってください。

自動消灯機能の解除方法

※Wi-FiがOFF時や設定アプリの設定の有無に関わらず解除可能

方法1. 上スイッチを10秒以上長押ししていただき、数秒後青色の表示ランプ3が完全に消灯すると、15分後の消灯がなくなります。（アプリからの操作のみできなくなります。）

再度長押しでWifi通信ONの状態になります。（アプリからの操作が可能になります。）

方法2. 一度Link-S²が接続されているブレーカーを10秒間程度落としていただき、再度投入をしてください。

Wi-Fi環境が安定している状態で行えば再度自動接続され、Wi-Fi表示ランプ(青色)が点灯いたします。

Link-S²アプリにてLink-S²のセットアップ、設定

HomeLinkアプリにLink-S²を連携する前に、事前にLink-S²アプリにて照明スイッチの登録を行う必要があります。

ストアにて「Link-S²」または「岩崎」と検索し、「Link-S² (IWASAKI ELECTRIC CO.)」アプリをインストールします。

登録時のSSID (Wi-Fi名) ・パスワード は念のため控えてください。(左図を参照)



Link-S²マニュアルは岩崎電気株式会社のHP「かんたんセットアップLink-S²の初期設定」をご参照ください。

<https://www.iwasaki.co.jp/lighting/control/link-s2/manual.html>

登録前の注意点 (事前にお読みください)

登録できない場合はスイッチを初期化してやり直してください。

<初期化手順>

●方法(ボタン長押し)

- ① [スイッチ 2] を 10 秒間押す。
- ② 押したままで、さらに [スイッチ 1] を押す。
- ③ [スイッチ 1] と [スイッチ 2] の両方から「カチ、カチ」と 2 回音がしたら初期化は完了です。(数秒後ランプが青色点滅します)

Link-S2アプリ側外部連携時の必要情報記載画面



Link-S2にて登録したスイッチ（ボタン）名称がHomeLinkにて反映されます。



「かんたんセットアップ」の実行

※Wifi通信をONの状態に行ってください。

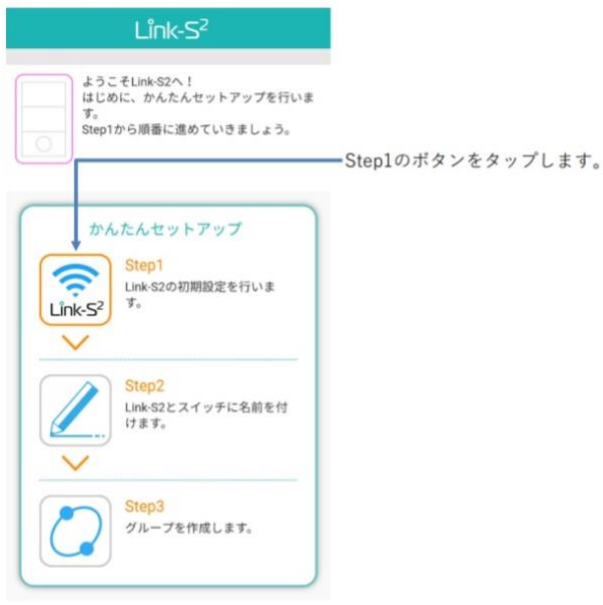
1.スイッチの登録

1,スマートフォン／タブレットにインストールしたLink-S²アプリのアイコンをタップし、Link-S²アプリを起動します。

Link-S 2アプリを初めて起動したときには、サービス利用規約の許諾画面が表示されます。

※Link-S 2アプリを初期化、再インストールしたときにもサービス利用規約の許諾画面が表示されます。

2,「承諾」をタップし、「かんたんセットアップ」に進みます。 ※「拒否」をタップすると、Link-S 2アプリは使用できません。



※Android端末をお使いの場合

「SSIDが取得できません」と表示されますが、その場合「CLOSE」をタップし、次の画面でLink-S2アプリによる位置情報へのアクセスを許可してください。

仕様上のもので本アプリは位置情報を使用しません。許可しないをタップした場合、次以降へ進むことができません。

(アプリの再インストールが必要になることがあります。)



「パスワード」欄には、Wi-Fiの接続パスワードを入力します。

ユーザーパスワードは設置日をご入力ください。
例” 20200101”

ユーザーパスワードは、全角、半角を問わず8文字以上、20文字までとなります。
文字種は、英数字・記号・ひらがな・カタカナ・漢字を問いません。

入力後、「登録」ボタンをタップします。



Link-S²本体にWi-Fiの接続パスワードと、Link-S²のユーザーパスワードを登録しています。

登録には最長で10分程度を要します。時間はWi-Fiの電波状態など環境によって変わります。

10分を経過しても処理が進まないときは、Link-S²アプリを強制終了し、「かんたんセットアップ」を最初からやり直してください。



Wi-Fiの接続パスワード、Link-S²のユーザーパスワードの登録が完了しました。

「Wi-Fi設定したLink-S²の数」「登録したLink-S²の数」は、かんたんセットアップでWi-Fiに接続、ユーザーパスワードを登録したLink-S²本体の数を示しています。

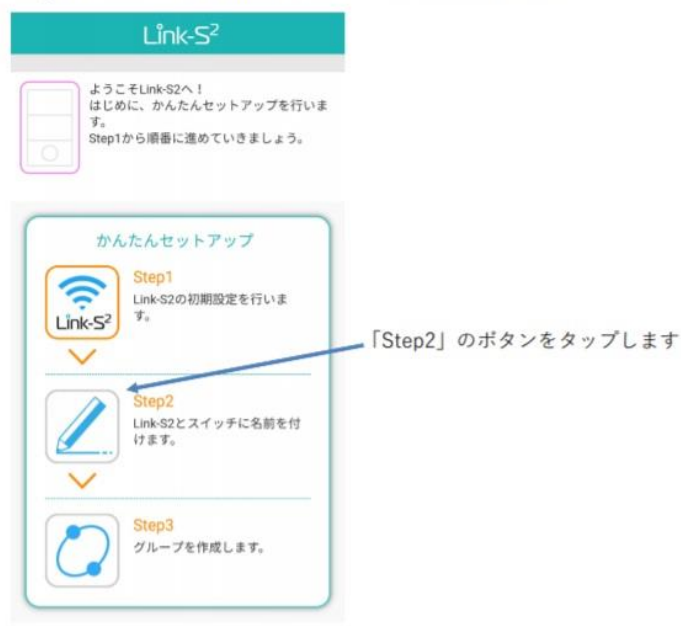
Link-S²本体のランプ3（青色LED）がWi-Fiとの接続が完了していることを示す、常時点灯状態になっていることを確認してください。

「閉じる」ボタンをタップし、Step2へ進みます。



2.スイッチ・ボタンの名前の登録

Step2 Link-S²本体とLink-S²内の各スイッチに名前をつける



こちらで登録した名前はHomeLink上でも表示されます。
※HomeLink上でも「名前」の変更は可能です。

各部屋を追加で登録する場合は「"102"リビング」等、号室等の登録をしてください。

※ 2 個目のスイッチの追加の際、この段階で2個目のスイッチのWifiをONにしてください。



3.グループの設定

こちらで登録したグループが一度の操作でまとめてON・OFFする機能です。
 ※HomeLinkで設定が可能ですので、こちらは単独のスイッチで仮登録してください。
 登録しないと完了できません。

Step3 「グループ」の設定をする

The screenshot shows the 'グループ' (Group) setup screen in the Link app. At the top, there's a teal header with a camera icon and the word 'グループ'. Below it, a smartphone icon is shown with the text: '登録したいスイッチを選択して、グループに分かりやすい画像と名前を設定してください。' (Select the switch you want to register, and set an image and name that are easy to understand for the group.)

In the center, there's a 'かんたんセットアップ' (Easy Setup) section with three icons: a Link-S² icon, a pencil icon, and a refresh icon. Below this is a large dark grey area with a camera icon and a landscape icon. The text 'NO IMAGE' is displayed. At the bottom, there are two checked items: '全照明' (All lighting) and 'スイッチ選択' (Switch selection). A blue 'OK' button is at the bottom center. A blue arrow points from the 'スイッチ選択' item to the 'OK' button.

Callout boxes provide additional instructions:

- カメラマークをタップすると、作成するグループのアイコン用の写真を撮影することができます。
 ※Link-S²アプリ上から初めてカメラアプリを起動する場合、カメラアプリとの連携（アクセス）を許可するか、拒否するかを尋ねるダイアログが表示されることがあります。通常は許可を選択してください。
- 風景マークをタップすると、作成するグループのアイコン用の画像を選択することができます。
 ※Link-S²アプリ上から初めて*アルバムアプリを起動する場合、アルバムアプリとの連携（アクセス）を許可するか、拒否するかを尋ねるダイアログが表示されることがあります。通常は許可を選択してください。
 *アルバムアプリ
 機種、OSの種類・バージョンによってはカメラロールなどと呼ばれることがあります)
- グループに名前をつけます。 ※仮登録の場合「スイッチ本体の名前」を付け
- 「>」マークをタップして、グループに組み込むスイッチを選択します。



グループに組み込みスイッチをタップして選択します。
グループに組み込まれたスイッチには「☑」が表示されます。

「OK」ボタンをタップし、スイッチの選択を終了します。



グループ「全照明」に組み込まれたスイッチの名前が表示されます。

「>」マークをタップすると、再度スイッチの選択ができます。

「OK」ボタンをタップして、Step3を終了します。

Link-S²



ようこそLink-S²へ！
はじめに、かんたんセットアップを行います。
Step1から順番に進めていきましょう。

かんたんセットアップ



Step1

Link-S²の初期設定を行います。



Step2

Link-S²とスイッチに名前を付けます。



Step3

グループを作成します。

お疲れ様でした。かんたんセットアップを終了します。
下のボタンをタップして次に進んで下さい。

設定完了

「設定完了」ボタンをタップして「かんたんセットアップ」を完了します。

以上で、Link-S²を使用するための基本的な設定が済みました。

4.スイッチ同士の連動設定

1個の照明等機器に対して、2個以上の複数のスイッチを割り当てることができます。たとえば、階段の照明に対して階下と階上、それぞれのスイッチを割り当て、どちらかのスイッチを操作するだけで階段の照明をON/OFFすることができます。

(必要ない場合は設定不要です。)



初期設定後、トップページに「≡」が表示されますのでタップします。

「スイッチ連携 >」をタップします。

一つ目の連携したいボタンの「🔄」をタップします。



次に2つ目の連携したいボタンの「🔄」をタップします。



タップしたボタンが赤くなったら連携できましたので、最後に「OK」をタップして完了となります。

HomeLinkと連携



アプリトップ「デバイスの新規追加」または「+」をタップし、「照明スイッチ」をタップします。



Link-S2アプリ [外部連携画面] に表示のサポートID・トークンをコピーして貼り付けまたは入力し「次へ」をタップします。



Link-S2アプリ



連携が開始されます。
(10～20秒ほど)



お好みで名称を変更、部屋を選択し、「次へ」をタップします。



トップ画面に表示され設定完了です。「>」をタップすると操作画面に移動します。



操作画面

リンナイ給湯器を連携する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。

リンナイの給湯器リモコンをHomeLinkアプリへ連携する方法について説明します。
この設定を行うことで、HomeLinkアプリからの給湯器操作が可能となります。

登録前の注意点

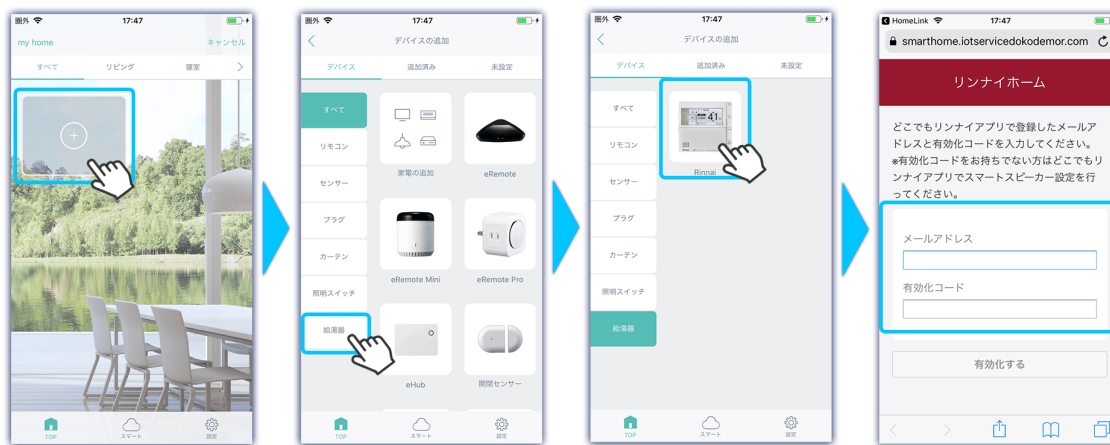
HomeLinkで連携を行う前に、給湯器の設定とアレクサの連携を行ってください。
以下の2つの設定が完了済みの場合は、次のHomeLink連携にお進みください。

- ① 給湯器リモコンのセットアップ ~ リンナイアプリの登録（設定は以下のURLご参照ください）
https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/connect/
- ② アレクサ連携（設定は以下のURLを参照ください）
https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/connect/smartspeaker/

参考：リンナイアプリの操作方法

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/howto/

HomeLinkを連携する

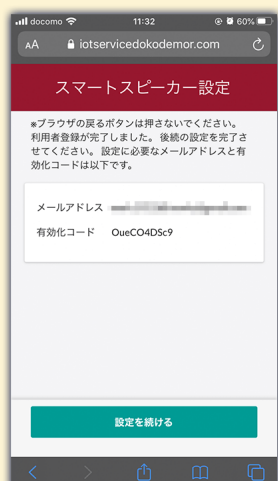


- ① ホーム画面の【プラスボタン】をタップし、【給湯器】を選択します。
【リンナイ給湯器のアイコン】をタップし、リンナイどこでもアプリで登録したメールアドレスと有効化コードを入力します。
- ② 有効化コードがわからない場合は、リンナイどこでもアプリから以下の手順で有効化コードを発行してください。

どこでもリンナイアプリ画面

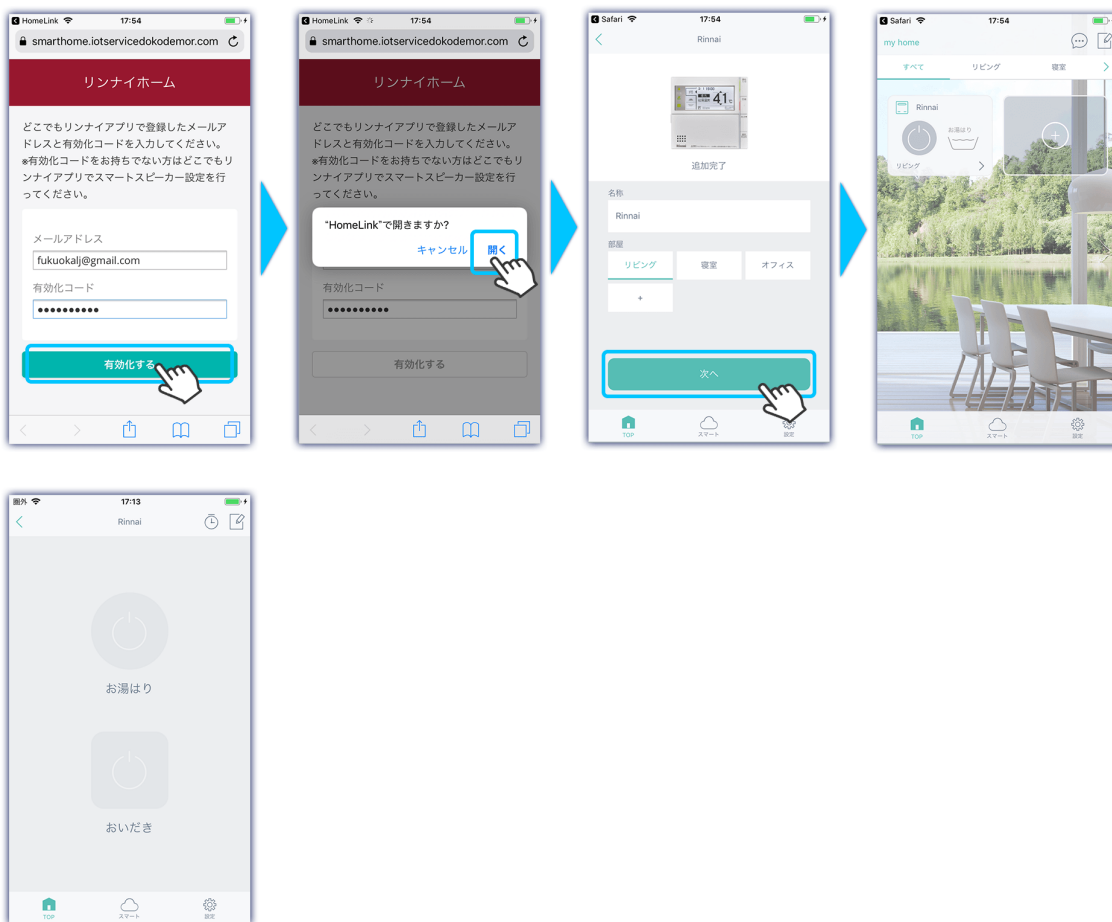


どこでもリンナイアプリ画面



この画面の有効化コードをコピーして、
HomeLinkアプリに戻ってください。

- ③ どこでもリンナイアプリを開き、右上の【設定】アイコンをタップします。
- ④ 【スマートスピーカー連携】をタップし、メールアドレスを入力します。（Google・Yahooアカウントでの登録も可、Google・Yahooアカウントで登録した場合は、認証コードは届きません）
- ⑤ メールアドレスに届いた確認コードを入力すると、次の画面で有効化コードを確認できます。



- ⑥ 先ほど登録したメールアドレスと、確認した有効化コードを入力し、【有効化する】をタップします。
- ⑦ 【開く】をタップし、追加完了画面が出たら【次へ】をタップすれば、登録完了です。

ノーリツ給湯器を連携する ※ご利用者(入居者)さまでの登録となります。

ノーリツの給湯器リモコンをHomeLinkアプリへ連携する方法について説明します。
この設定を行うことで、HomeLinkアプリからの給湯器操作が可能となります。

連携前の注意点

HomeLinkとの連携を行う前に、給湯器リモコンの設定（無線LANルーターとの接続）～ わかすアプリの設定を行います。（設定は以下のURLご参照ください）

https://www.noritz.co.jp/product/kyutoki/gus/remocon/app_settei.html

参考：わかすアプリの使い方

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/howto/

参考：アレクサ連携（設定は以下のURLを参照ください）

<https://www.noritz.co.jp/product/kyutoki/003836.html>

HomeLinkを連携する

わかすアプリから接続パスワードを取得し、コピーします。



HomeLinkアプリにて登録を行います。



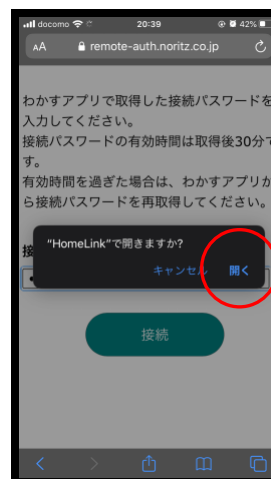
「デバイスの新規追加」または「+」をタップします。



給湯器から「NORITZ」を選択します。



ブラウザアプリが起動します。わかすアプリでコピーしたパスワードをペーストし、「接続」をタップします。



「開く」を選択します。



追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップします。



アプリトップに表示され、視聴できれば登録完了です。「>」で詳細パネルを確認できます。



14. よくある質問（eRemote Proについて）

Q. セットアップができない

【スマホの設定について】

- スマホのWi-Fi設定にて、ご使用のWi-Fiルーター（2.4GHz帯のSSID）を選択してから、本製品のセットアップを行ってください。※5GHz帯のWi-Fi（SSID）ではセットアップできません。
- 位置情報をオンにしておいてください。

【本製品について】

- 本製品の電源を入れ、LEDが断続的な点滅（4回点滅）になっているかご確認ください。LEDが点滅しない場合は、リセットボタンを6秒以上長押ししてリセットしてください。

【Wi-Fiルーターの設定について】

- 「1. セットアップの前に」の [「Wi-Fiルーターの設定を確認」](#) をご確認ください。

Q. 再設定したい（リセット方法）

以下の手順でリセットを行ってください。

1. 電源が入った状態で、リセットボタンを約6秒以上長押しします。
2. LEDが断続的な点滅（4回点滅）となり、リセットされます。

Q. アプリからリモコンボタンをタップしても反応しない

以下をご確認ください。

- アプリのリモコンボタンを押したとき、本製品のLEDは点滅しますか？

【点滅する場合】

本製品から赤外線が送信できていますので、家電に赤外線が届いていない可能性が考えられます。

家電に本製品の赤外線が届くように設置を見直してください。

【点滅しない場合】

本製品から赤外線が送信できていない可能性があります。

本製品の電源の抜き差し、アプリをマルチタスク画面より閉じて再起動、Wi-Fiルーターを再起動をし、改善されるかお試しください。

- 正しいプリセットデータを選択しましたか？（テレビ、エアコンでプリセット登録した場合）

赤外線の受信に問題がない場合は、登録されている赤外線信号パターンが異なる可能性があります。